

① 広報 なかたね

町の人口(12月1日現在)

総数.....12,992人
 男.....6,121人
 女.....6,871人
 世帯数.....3,975戸
 出生.....12人 死亡.....3人
 転入.....26人 転出.....31人

発行 中種子町役場 編集 企画課広報係 印刷 西之表新生社印刷
 毎月1回発行

第254号 <<1月号>>

親子駅伝

ことしにもぎやかに……

——岩岡小——

ことしも岩岡小の部落対抗親子駅伝大会は北風に小雨まじりのなかで1月8日行われた。昨年のコースより2km長い12.2kmを、親子17人、7チームで競うもので、体力づくりと校区民の総親和をねらったこの大会はことしも大盛況であった。

熱戦のすえ優勝は、阿高磯A(43分47秒)
 ②梶潟A(43分49秒) ③屋久津A ④衣之平の順でした。



ゴールは近いぞ!! 声援も大きくなる



"かあちゃん がんばってね"とバトンタッチ

日曜在宅医

<12月>
 26日 日高医院 中種子町

<1月>
 9日 森越医院 南種子町
 16日 鎌田医院 中種子町
 23日 有留医院 南種子町
 30日 柏 医院 中種子町

※12月30日から1月3日までの5日間は、年末年始休診といたします。

(中・南種子町医師会)

(出生)
 氏名 保護者 部落
 浦地 敏明 和敏 島田
 遠藤ひとみ 勝 原之里
 永濱 千鶴 俊春 阿高磯
 三原 茂樹 浩之 田島
 飯屋 由美 政吉 中之町
 葛千代美 勝夫 池之向
 山下美奈子 又男 伏之前
 竹 認 忍 竹屋野
 鎌田 陽子 武夫 秋佐野
 山口 英雄 三徳 伏之前
 原崎 真弓 登 伏之前
 (婚姻)
 氏名 部落
 田平 隆俊 伊原
 上村美津代 竹屋野
 山口 康隆 春田
 光かよ子 古屋野

久保田力 中山
 阿久井洋子 宮崎県
 田崎 正博 高峯
 竹之内正子 堀玉泉
 永井 和美 中之町
 大田 鈴子 原之里
 榎本 依好 浜津脇
 半渡百合子 梶形

一死亡
 氏名 年齢 部落
 濱田 善吉 77 田之頭
 木場ハルキク 74 原之里
 日高 スマ 82 梶形
 橋野 伸志 84 原之里
 中川ハツエ 80 塩屋

※このコーナー(への掲載をご遠慮されたい方は、届け出の際に戸籍保の窓口へその旨をお知らせください。

おめでた おくやみ

10月21日、11月20日受付

社協だより

次の方が香典返しとして金一封を町社協社協協会に寄付されました。つしんで故人のごめい福をお祈り申し上げます。(11月22日受付まで)

横手 昇(故父栄吉) 池之向
 二川 亨(故母ヒデ) 旭町
 阿世知ヒロ(故夫熊彦) 牧川
 馬場富美子(故夫森三) 向井町
 野平 三男(故母ミツ) 中山
 太 三(故夫富吉) 横町
 中村 和弘(故父友雄) 旭町
 福井 爽(故父里生) 旭町
 平原 妙子(故夫末治) 旭町
 上垂 友己(故父文雄) 旭町
 中間アヤ子(故夫トヨ) 向町
 橋野 学(故母トヨ) 原之里
 山下 安生(故父進) 美座
 黒木 実(故母スエ) 本村
 吉市 庄次(故父時雄) 本村
 小辻 祐良(故長男時雄) 二十番



信用のある店に! がんばってます⑤

向井健二郎くん(24歳)



「仕事は何にしてもそうであらうが、客を相手の商売ほどむく抜っている店。そのひとりずかしものはないと思います。息子として、この仕事を継ぐかそこでぼくは「信用のある店」とをモットーにがんばります」と、下駄の鼻尾のたて方もお語るのには旭町の向井健二郎くん(24歳)。中種子高校を四十五年卒業してから鹿児島に学び、年に卒業してから鹿児島に学び、四十九年に帰郷、現在両親の手伝いをしながらひとり前の商人になるための勉強をしている。向井商店は、旭町のほぼ中心にあり食料品、鮮魚、産物を幅広く扱っている店。そのひとりずかしものはないと思います。息子として、この仕事を継ぐかそこでぼくは「信用のある店」とをモットーにがんばります」と、下駄の鼻尾のたて方もお語るのには旭町の向井健二郎くん(24歳)。中種子高校を四十五年卒業してから鹿児島に学び、年に卒業してから鹿児島に学び、四十九年に帰郷、現在両親の手伝いをしながらひとり前の商人になるための勉強をしている。向井商店は、旭町のほぼ中心にあり食料品、鮮魚、産物を幅広く扱っている店。そのひとりずかしものはないと思います。息子として、この仕事を継ぐかそこでぼくは「信用のある店」とをモットーにがんばります」と、下駄の鼻尾のたて方もお語るのには旭町の向井健二郎くん(24歳)。

健康で豊かな町づくりを

町長 田代 碩 市



町民のみさんあけましておめでとございます。

国際的にも国内的にも種々大きな波乱をまきおこし、そして台風十七号の襲来、最後に年末をひかえて衆議院議員選挙と大変多忙な昭和五十一年もくれて、輝かしい希望に満ちた昭和五十二年の新春を迎え、町民各自大いなる決意と飛躍躍進に対する熱意を燃やしてゐることを存じます。町民各位の限りなき発展と幸せを心から祈念いたしてまいります。

年末にも申しあげましたように町としては、町民みさんの積極的な協力をはじめ、地元県議、県当局、国のお力そえにより、徹底的に計画以上の行政策績をあげる事ができ、心から協力に感謝するとともに、たいへんよろ

こんでいるところでございます。中種子町は、一度決定した計画目標に向つて町民一丸となり、結力を結集するところに他町のまねることのできない美点があり、このことが中種子町発展の一大要因をなしていると思ひます。本年も中種子町発展の基盤づくりを進めたいと考えております。

星原地区の畑結事業をはじめ、長野先住地整備地区の基幹農道舗装事業、田島一輪の尾地区の農免道舗装事業、高峯一洲地区の改良舗装事業、広域農道整備、町道を舗装、増田中学校の改築、教育の振興、町民体育の振興による健康増進をはかり、健康で豊かな町づくりをすすめる所存でございます。

町民みさんの限らないご協力とご指導と鞭撻を心からお願ひし、昭和五十二年も中種子町発展、町民福祉向上のよい年でありまします。祈念して年頭のごあいさついたします。

牧川に青少年センターが完成

郷土芸能が21年ぶりに復活



完成した牧川青少年センター

牧川公民館跡に中種子町牧川青少年センターが十二月二十四日、正式に祝賀会が十二月二十四日、にぎやかに行われました。

これは、面積六百五十五平方メートル、鉄筋コンクリート平家建てで九百万円の事業費をかけて、油久東之町に昨年完成したのについで、中種子島では二番目のものです。青少年をはじめ婦人会等の研修や

部落民の寄り合いの場として利用できることあつて部落民のよここひもひとしお……

そこで、牧川に古くから伝わる郷土芸能が二十一年ぶりに復活し、青少年センターの落成を記念して祝賀会がひろがりました。これは大踊りと呼ばれ、「この城」や「しむればなな」など七つの踊りから成り、およそ二時間を



21年ぶりに復活した大踊り

男だけ六十五人という大人数で踊るにきやかなのです。今まで踊り手の少ないことや経費がかさむことなどからつい忘れていたのですが、この施設の落成をよい機会に復活にふみきったものです。「すばらしい古い郷土芸能は私たちの手で伝承しよう」と、都会からのUターン者を加えた青年や壮年が七十歳のおとしよりたちから指導を受け、二か月間毎晩の練習で仕上げたのです。これからは、郷土を見直し、文化財保護の意味でも四・五年に一回は必ず、敬老会などで披露していくと語りあつていました。

ぼくの見てきた中国②

潘 陽

古市 龍馬

上海での参観活動を終えて、わたしたちの乗った日本丸は、一路旅大市へと向かい、二十四時間の船旅のすえ、緑美しい旅大港に着き、ここでもたいへんな歓迎を受けました。

まだ歓迎の余いんのさめる間もなく汽車に乗り、目的地瀋陽へと向いました。六時間の汽車の旅、

車窓から見える風景は、限りなく広がる田園と一日の仕事を終えて家路を急ぐ農民たちの姿でした。ここ瀋陽では、中学校、人民公社、民兵訓練演習を見学し、また瀋陽市の青年たちとの座談会、そしてスポーツ交歓会等の研修を行いました。

わたりわたしが訪問した「三十二中学校」は生徒数二千六百人、職員百四十二人で、理論と実践、生産と労働を結びつける教育がなされているそうです。校内に工場があり、生徒たちが生産にあたり、また農場もあり、稲を作りその裏作に麦を生産する飼育等の家畜を飼育し、ここの生産物を国家に売り、そのお金は学校の運営資金にあててい

そうです。教科のなかには軍事訓練が組まれており、校庭で実際に銃を持ち、規律正しい突撃さながらの訓練をしているそうです。座談会では、瀋陽市の共産委員会の委員の方が、青年の組織や活動状況を大半の時間を費して説明があり、その後、わたしたちがわからない点を質問するという内容のものでした。その中で、瀋陽市の青年のほとんどが加入しているのが共産主義青年団体で、生産主義を学ぶという大きな目標を立てて学習することを基盤として活動しているそうです。この組織に加入している青年は、十五歳から二十五歳までで、農民、労働者、戦士など各種の職業人からなっているそうです。

成人式は、こども例年どおり正月休みで帰省している出郷者も参加できるようにと、一月五日、中央公民館で行われました。ことしは、男百五十四人、女百三十四人、合わせて二百八十八人が新成人になりました。そのうち左郷者は、五十九人となつています。式典に参加した二百九人の若人を前にして「最近はお出郷者が多いので、帰省者を混えてにぎやかにやろうという事で、数年前から一月五日に行うようになった。さらに中種子町では、成人者自ら平服を着用しているのはいいことだと思ひます。これから成人になったことで、法的にもあらゆる権利を有し、義務を負うことになるが、新しい気持ちで在郷者は、島の産業発展につくし、また出郷者は中種子町から出た成人者としての自覚をもってがんばって



学校での軍事訓練風景

わたりわたしが訪問した「三十二中学校」は生徒数二千六百人、職員百四十二人で、理論と実践、生産と労働を結びつける教育がなされているそうです。校内に工場があり、生徒たちが生産にあたり、また農場もあり、稲を作りその裏作に麦を生産する飼育等の家畜を飼育し、ここの生産物を国家に売り、そのお金は学校の運営資金にあててい

そうです。教科のなかには軍事訓練が組まれており、校庭で実際に銃を持ち、規律正しい突撃さながらの訓練をしているそうです。座談会では、瀋陽市の共産委員会の委員の方が、青年の組織や活動状況を大半の時間を費して説明があり、その後、わたしたちがわからない点を質問するという内容のものでした。その中で、瀋陽市の青年のほとんどが加入しているのが共産主義青年団体で、生産主義を学ぶという大きな目標を立てて学習することを基盤として活動しているそうです。この組織に加入している青年は、十五歳から二十五歳までで、農民、労働者、戦士など各種の職業人からなっているそうです。

成人式は、こども例年どおり正月休みで帰省している出郷者も参加できるようにと、一月五日、中央公民館で行われました。ことしは、男百五十四人、女百三十四人、合わせて二百八十八人が新成人になりました。そのうち左郷者は、五十九人となつています。式典に参加した二百九人の若人を前にして「最近はお出郷者が多いので、帰省者を混えてにぎやかにやろうという事で、数年前から一月五日に行うようになった。さらに中種子町では、成人者自ら平服を着用しているのはいいことだと思ひます。これから成人になったことで、法的にもあらゆる権利を有し、義務を負うことになるが、新しい気持ちで在郷者は、島の産業発展につくし、また出郷者は中種子町から出た成人者としての自覚をもってがんばって



平服姿で集まった新成人

① 広報 なかつね

町の人口 1月1日
 総数 13,010人
 男 6,139人
 女 6,871人
 世帯数 3,974戸
 出生・10人 死亡・9人
 転入・50人 転出・33人

発行 中種子町役場 編集 企画課広報係 印刷 西之表新生社印刷 No.255 <<2月号>> 毎月1回発行

記録的な大雪

10~20cm積もる

異状寒波の襲来で全国的に大雪となり、農作物の被害や交通網の乱れなど雪に悩まされるニュースがマスコミを独占した。例にれず雨の島「種子島」にも2月15日から3日間で、平野部でも10~20cmは積った。この大雪はレーダー観測所が設置されてからはじめての積雪量を記録。こどもたちは、初めて手にふれる雪に大よろこびして雪だるまを作ったり、雪合戦をしたり大はしゃぎ、その子どもたちとは逆に予想もしない大雪に農作物の被害に対する悩みも大きいようだ。



校庭も白一色に.....



こどもはよろこんで雪合戦を.....

寒風のなかで 消防出初式

恒例の町消防出初式は、一月六日、旭町本通りを二百三十五人の団員が堂々と市行進をいたると野間小校庭で、果知事代理をはじめ、多数の来賓が列席して盛大に行われました。

冷たい風のなかで殉職団員（黙とうを捧げたあと）観閲、機械器具の高機や操法演習をし、旭町で放水演習をこなす、各分団九本の水柱が寒空に舞い、団員のきびきびした行動は、頼もしさを感じさせました。

このあと、会場を中央公民館に移して、日本消防協会動機銃章などの伝達式をはじめ、各種表彰式が行われました。
 (日本消防協会動機銃章) 河口利雄 (町副団長)
 (県消防協会功績章) 小笠原利治 (中央) 平山治三郎 (同) 浦元千冬 (星原) 田中良吉 (同) 永浜栄二 (岩田)
 (県消防協会精進章) 熊野野夫 (熊野) 潮勉 (熊野) 向井保 (同) 厚地若夫 (星原) 松下康 (同) 桑原美治 (同) 櫻本油雄 (同) 櫻本哲男 (同) 春田衛 (納言) 大田直太 (同) 長田行天 (同) 光政孝 (同) 日高憲志 (同) 梶原正 (同)



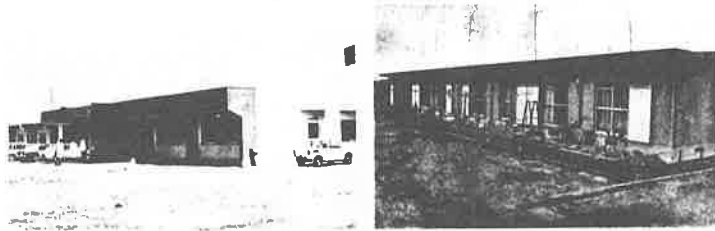
- 上門悟 (増田) 辺牟木正郎 (中央)
- 橋野岩夫 (池久) 下村秋義 (同)
- 日高末義 (同) 下村強 (同) 北山直広 (同) 石堂納男 (同) 宮園三成 (同) 上妻初三 (同) 宮園嘉成 (同) 栗浜盛之 (同) 牧瀬敏夫 (南界) 中島次政 (同) 萩原末彦 (同) 半渡頂 (同) 半渡義始 (同) 吉市且 (同) 徳義雄 (岩田) 永浜 睦嘉 (同) 八汐均 (同) 八汐守 美 (増田) 浦元英雄 (星原) 田中 茂 (同) 向井照市 (同) 徳水未入 (同) 榎本 (出生) 一 (出生) 保藤者 (部落) 旭町 恒二 (旭町) 折戸いち子 (折戸いち子) 衣之平 (原之里) 旭町 西之表市 (原之里) 年 (原之里) 部 (原之里) 原之里 (原之里) 折戸いち子 (折戸いち子) 衣之平 (原之里) 旭町 西之表市 (原之里) 年 (原之里) 部 (原之里) 原之里 (原之里)

おめでとう おくぢみ

11月21日、12月20日受付

- 八汐久夫 (同)
- (県消防協会)三十二年動機銃章 河口利雄 (町副団長、二十一年動機銃章 田中長吉 (星原) 浦元千冬 (同) 本年動機銃章日高正 (中央) (熊毛支部功績章) 春田勝 (納言) 日高寛 (同) (県下消防剣道大会出場表彰) 馬場盛広 (増田) (熊毛支部功績章) 寺田寅三郎 (中央) 鎌田政光 (同) 新留巳義 (同) 高原末義 (同) 前田重三郎 (同) 半渡虎夫 (同) 山田隆雄 (同) 丸山守 (同) 馬場益美 (増田) 浦元英雄 (星原) 田中 茂 (同) 向井照市 (同) 徳水未入 (同) 榎本 (出生) 一 (出生) 保藤者 (部落) 旭町 恒二 (旭町) 折戸いち子 (折戸いち子) 衣之平 (原之里) 旭町 西之表市 (原之里) 年 (原之里) 部 (原之里) 原之里 (原之里)

写真でみる50年度の主な事業

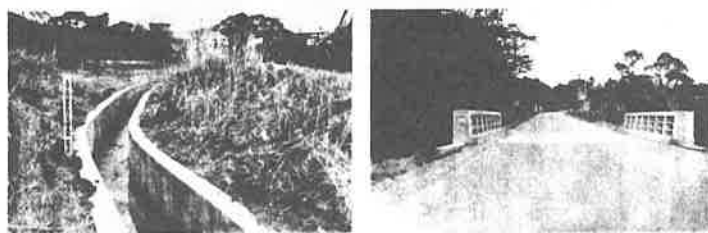


◀ 養護老人ホームが改築された
1 4 9, 3 2 4 千円

▶ 公営住宅6戸が、高層などに建てられた。
2 0, 5 6 6 千円

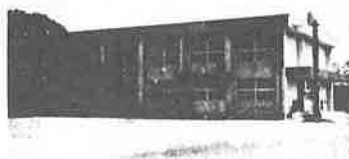
◀ 旭町の都市下水道が完成した
1 6, 4 9 8 千円

▶ 美座～阿高礦線の道路改良舗装
2 3, 1 6 7 千円



◀ 広城農道は50年度で広野～二十番～中之町を終了した工事が始まった。

▶ 油久小に体育館(へき地集会所)が完成
5 5, 6 5 4 千円



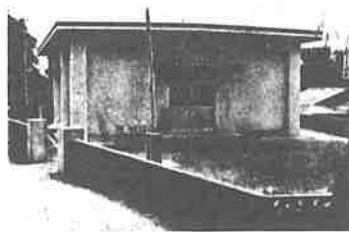
◀ 坂井～熊野線の道路舗装
3 5, 0 5 3 千円

▶ 古房～春田線の道路舗装
3 2, 4 0 0 千円



◀ 野間小の視聴覚室にVTR設置

▶ 東之町公民館あとに青少年育成センター

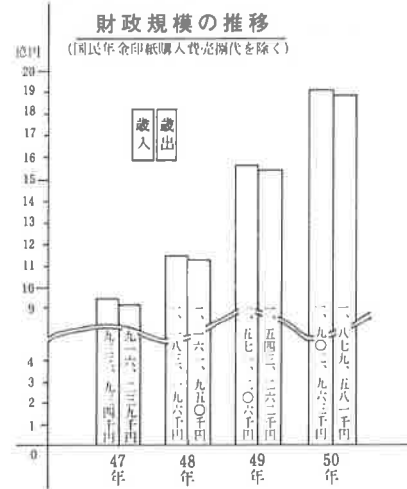


中種子町50年度の台所

健全財政を維持

— 一般会計 —

歳入 1,902,963千円
歳出 1,879,581千円



決算は黒字

昭和五十年度は、四十八年秋のオイルショック以来の経済不況がさらに深刻化し、その影響は、国はもとより地方財政にとっても一層厳しさを加え、危機的状況さえ出てきました。そのようななかで、本町の五十年度は、町長・町議会議員の改選期で、当初予算は経常経費のいわゆる骨格予算でしたが、六月補正予算では、「農政を主軸に町民の経済力高揚に努力」の施策を堅持しつつ、普通建設事業を重点的に予算計上し、事業執行に努力して町民のみならずの協力で大きな成果をあげることができました。

昭和五十年度の予算総額は、歳入歳出とも十八億九千九百九十七万四千円、歳入決算額十九億二百九十六万三千円で前年度に比べ増となつています。歳出決算額は十八億七千九百五十八万一千円で前年度に比べると、三億三千六百三十九万九千円増加しています。歳入歳出の差引額いわゆる形式収支は、二千三百三十八万二千円の黒字となつています。この形式収支から繰越明許等のため翌年度へ繰越すべき財源を控除した実質収支は、形式収支と同額の二千三百三十八万二千円の黒字決算で前年度の実質収支と比べ半年度収支で四十九万四千円の赤字となつています。

財源の85%は国・県に依存

歳入のおもなものは、地方交付税、国庫支出金、県支出金、町債がこれに次いでいます。地方交付税は、七億九千三百万円、歳入総額に占める割合が四一・七%と大半を占めています。国庫支出金は、三億一九八〇万円で、前年度に比べ一九・八%の伸び

特別会計も健全

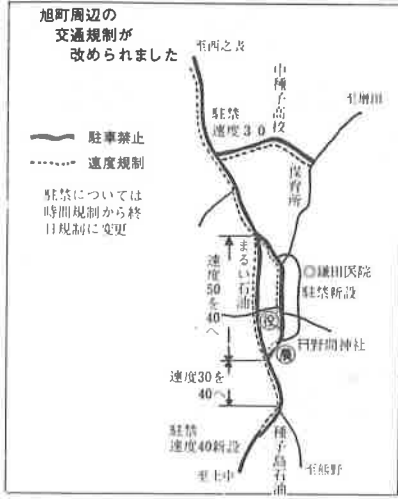
国保会計の決算額は、歳入総額二億八千九百七十四千円、歳出総額二億八千四百二十二千円で、前年度に比べると歳入で二八・七%の増、歳出で四四・一%の増加となっています。国民宿舎事業会計は、差引歳入不足額一億二千七百三十三千円ですが、翌年度歳入を繰上充用し、決算を

率で、そのおもなものは投資的経費(うち普通建設事業三億八千九百一十千円、失効事業二億四千五百一十千円、児童手当九千九百八千円、老人医療費等)の増によるものです。また、県支出金は、二億八千九百三十三千円で、前年度に比べ三九・六%の伸び率で、そのおもなものは、普通建設事業五億五千二百六十千円、児童保健費負担金、老人保健費負担金等の増によるものです。町債は、二億二千万円で前年度より六八七〇万円の増、そのおもなものは、過疎対策事業債、福祉施設に伴う厚生福祉施設整備事業債、公有林整備事業債などとなっています。

特別会計歳入歳出決算

(単位：千円)

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業会計	289,374	288,042	1,332
国民宿舎事業会計	4,044	5,320	△ 1,276
簡易水道事業会計	4,316	4,054	262
と畜場事業会計	7,005	6,752	253



◆上松原(平鍋)に家畜市場着工
熊毛振興協議会などでも長い間の歴史となっていた家畜市場が上松原の国道沿に建築することができ、すでに着工したこれは高峯の施設が移転するもので3月末には完成する予定である。



◆町音楽同好会がTV出演
2月14日、MBCテレビの奥様ワイドで音楽同好会パルマヤンガースが紹介された。ひごろの演奏活動の成果がスタジオから生番組で放映された。

○投票日は二月二十七日
県知事選挙は、二月二日に告示され、候補者の選挙運動は日増しに激しくなっているようですが、候補者が声を高くしている割には有権者の反応が冷たく、棄権者が出るのではないかと関係筋では心配しています。

投票日は二十七日、わたしたちの生活を左右する大きな役割を果たす知事でもありますので、わたしたち自身自身の意志で一票を投じたいものです。

○不在者投票は26日午後5時まで
投票日にやむを得ない用務で投票所に行けない人や、病気、出産の人は前もって不在者投票ができます。二月二日から二月二十六日の毎日午前八時半から午後五時まで投票場内不在者投票所で投票できます。

また、身体障害者や戦傷病者で両下肢または体の障害が一級、二級、心臓、じん臓、呼吸器の障害は二級二級、戦傷病者は特別項症までの人で、県知事が証明した人は「郵便による不在者投票(在宅投票)」ができます。

知事選挙は

二月二十七日



◆ゲートボール公認審判員に54人合格
年々盛んになったゲートボールの公認審判員試験が行われ、中種子町内から54人が合格した。むつかしいルールの筆記試験が昨年11月、その合格者にこのほど実技講習が行われ審判員証が交付された。



◆種子島地区社会教育大会
島内の社会教育団体のおよそ250人が参加して「社会教育団体の活動をどのように進めたらよいか」というテーマでひらかれた。当日の昼食には、中種子町栄養改善推進員が手づくりの郷土料理を提供し好評だった。



マガルポ

所得税の確定申告は 三月十五日まで

昭和五十一年分の所得税の確定申告と納税は二月十六日から受付が始り、三月十五日が期限となっています。

所得税は、個人が一月一日から十二月三十一日までの一年間所得た所得にかかると税金です。①商売をしている人や家賃、地代の収入のある人、土地を売った人などで所得の合計額が、配偶者控除や扶養控除などの所得控除の合計額より多い人、②サラリーマンで給与以外の所得が二十万円を超える人や、給与の年収が一千万円を超えるなど一定の要件に当てはまる人は、所得税の確定申告が必要になります。

所得の計算の仕方や申告書の書き方などで、分からないことや、もっと詳しく知りたいことがあります。したら、お気軽に近くの税務署、又は税務相談室にお尋ねください。税務署では、二月十六日から三月十五日までの期間中、いつでも御相談に応じしています。

また、税務署のほかにも、市町村の役場や税理士会でも、無料で相談を受けています。皆さんの御都合に合わせてご利用ください。

最低賃金が

千九百円に改定

八円

鹿児島県の労働者に支払われる賃金の最低額が改定され、五十一年十二月二十日から適用されています。最低賃金は「最低賃金法」という法律によって、使用者はこの金額以下で労働者を使用してはならないことになっています。今回、改定された点は次のとおりです。

▽最低賃金
県下全域全業種を対象とする最低賃金は、千七百三十円、千九百円、千七百七十円、千九百円、千七百七十円、千九百円

▽最低賃金の効力
五十一年十二月二十日以降、使用者は、現在使用している労働者に最低賃金以上の賃金を支払わなければならないとされています。また、新たに雇い入れる場合も最低賃金を満たさなければならないとされています。

なお、詳しいことや不明の点については、鹿児島労働基準局賃金課、または最寄りの労働基準監督署へお問い合わせください。

主な所得控除一覧表

基礎控除	26万円
配偶者控除	26万円
扶養控除	26万円
老人扶養控除	32万円
障害者控除	20万円
障害者控除(特別障害者については、1人28万円)	28万円
老年者、寡婦(老年者に該当しない者)	勤労学生控除(それぞれについて)
20万円	20万円
社会保険料控除	支払額の全額
生命保険料控除	(最高)5万円
損害保険料	(短期最高)3千円 (長期最高)1万5千円 (合計最高限度)1万5千円
医療費控除	(最高)200万円

町の文化財を尋ねて(15) イヌマキの原生林

(塩屋海岸保安林)

塩屋海岸の保安林中に自生し、樹齢百年以上のもので、大きいものは、周囲二米、直径七十センチ、樹高十五米もある。樹林に近い状態で生育し、昼なお暗く、そうと繁茂している。このような大木のイヌマキの自生林は珍しい。熊野漁港の入口にその梢をそびえさせて歴史の年輪を見せている。



イヌマキ (別名 まき、ぼんまき、くさまき、まき科)
学名 Podocarpus nagi
学名 D. Dain
革質の幅広い鏡形の葉を密に互生する常緑の高木で、暖地の海に近い常緑林の中に生える。雌雄の株が異り、雄花は葉元からのびる短かい柄の上に三〜五個つき、円柱形の穂をなす長三〜五個つき、花軸上に花が密につき、おしへは黄色の花粉をばくやくと二個あり、包片は八

りに少数のきよ歯あつて先かとなる。雌花は前年のびた枝の葉えきりつき短かい細い柄があつてや、太い花たぐの上の卵形が一個あつて、その下方に三個のせまいりん片がある。種子はほぼ球形で長さ約一センチ、緑色で白粉をかぶつて熟し、その下部の花床の部分が肥大してさかさ卵形となり、長さ約一センチ、紅色から後に紫紅色になり甘味があつて食へられる。

本州(関東以西)・四国、九州琉球に自生。葉が小さく密生して立つ「りかんまき」と呼ぶ葉種が園芸新種として珍重されている。

Φ 広 報 なかたね

発行 中種子町役場 編集 企画課広報係 印刷 西之表新生社印刷
毎月1回発行

町 の 人 口 (2月1日現在)

総 数 13,000 人
男 6,139 人
女 6,861 人
世帯数 3,974 戸
出生...10人 死亡...15人
転入...50人 転出...55人

№256 <<3月号>>

ユニークな卒業式 〈納官小〉



スクリーンに写し出された写真の前で卒業証書を

卒業生21人の横顔を、ひとりひとりスクリーンに写し出し、卒業証書を手渡すときナレーションで紹介したり、いろいろ効果満点の卒業式を見た時をわらした会場では、厳しくなかで卒業生と在校生が向かい合い、先輩へのご挨拶、そして後輩へのご挨拶もユニークな会話風

県下でも初めてこの式を企画した卒業生担任の坂元先生は、小規模校で児童の性格を知りつくしてこそできるものだという子どもから花束を渡された父兄が思わず涙のシーンも……



在校生からの花束を握りしめて「わかれの唄」を

おめでた おくやみ

12月21日～1月20日受付

〔出生〕
氏名 保護者 部落
鎌田 和希 武俊 田島
日高美千代 正道 旭町
村川ルミ子 昇 旭町
藤田 幸司 健太郎 美座
柳 政嗣 克則 横町
松元 巽 清人 旭町
日高佐登里 信幸 伊原
上門 純二 末典 伏之前
藤 較博 和典 伏之前
田平 博行 豊 大牟礼
黒木 正次 時信 本村
齋田やすか 謙二 坂元
竹原 一行 忍 平崎
山口 藤郎 茂 町山崎
古野さとみ 信義 阿高磯

〔死亡〕
氏名 年齢 部落
上田 彌蔵 72 71 中山
柴田 憲豊 72 71 中山
榮 サ子 横町
徳永 賢盛 85 79 大平
原田 カメ 83 85 福寿園
宮野アキノ 85 83 宮野アキノ

田中マツエ 82 82
林口 納三 82 82
山田 久典 82 82
川崎 ミツ 85 85
原口 政保 68 68
有馬 ミツエ 80 80
前田 ウメ 81 81
橋野 正二 40 40
寺田 アキ 85 85
宮野アキノ 85 85
浜津脇 横町
満足山 満足山
中山 中山
古井 古井
町山崎 町山崎
満足山 満足山

国民 保険料が

月二千二百円に

国民年金の保険料は、現在一か月定額で千四百円、附加で千八百円ですが、ことし四月分から二千二百円と千六百円に改められます。

国民年金は、給付額の三分の一を国が負担していますが、昨年十月から老齢年金をはじめとして、各種年金の額が大幅に引き上げられたこともあり、かなりの保険料を引くことになりました。今後は毎年、段階的に引き上げられることになり、このように保険料が引き上げられると、換出も困難になるかと思われ、毎月必ず納めよう。納めることが困難な方は、免除という制度もありますので、年金保へご相談ください。また、免除申請もせず滞納すると、不慮の事故等の場合高い年金が受けられなくなり、中種子町では、保険料の約三倍の三億五千万円の給付がなされております。豊かな老後を送るため若いうちに年金を掛けましょう。



交通災害共済に 加入しましょう



交通災害共済は、一日一円のわずかな掛金を出し合い、会員相互の助け合いによって見舞金をおくろうという制度です。一家のご加入されていない方の交通事故がよくなります。お年寄りも子どもも家族ぐるみで加入してください。

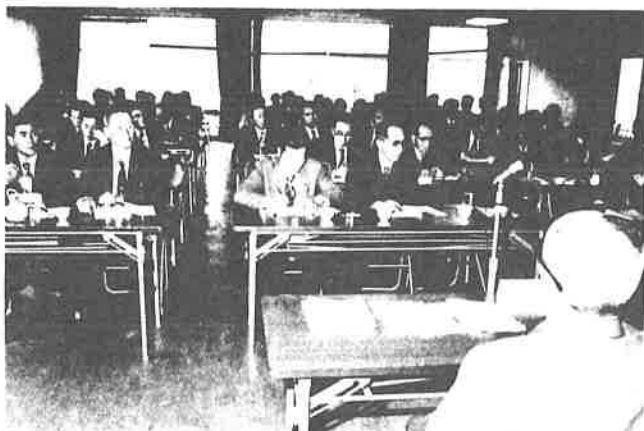
町内 の スポーツ

▽五十一年度町内社会人対抗ナイターバレー大会が、一月十七日から十九日まで、中高体育館と油久小体育館で行われました。
・男子Aクラス優勝役場A、二位豊協、三位中高教職員
・男子Bクラス優勝野間中教職、一位自管者クラブ、三位役場B、
・女子優勝ひまわりクラブ(青年団、二位役場、三位伏之前ママさんチーム)

▽第八回中種子町卓球選手権大会は、一月二十二日、中央公民館に七十三人が参加して行われました。Aクラス優勝松原元幸(横町) ② 梶原東(伏之前) ③ 日高林(旭町) Bクラス優勝下村五郎(伏之前) ② 永松信二(伏之前) ③ 田中唐一(田島) Cクラス優勝東幹夫(田島) ② 日高信行(伏之前) ③ 森山辰郎(富田) 壮年の部優勝石堂嗣夫(旭町) ② 林慶次郎(横町) ③ 松本淳幸(富田) 女子の部優勝興裕子(深久保) ② 徳永みどり(浜津脇) ③ 岩屋まさ子(古原)

広域的な視野で島の発展を

第十三回種子島一市二町議員大に各市町の議員六十八人が集まり、三月二日、西之表市市民会館 ほか開かれました。



種子島の発展を真剣に考える議員の顔

例年は、島内選出の内田・坂下両県議も出席しているところですが、今回は、県議会議事会中のため姿が見えませんでした。来賓には、熊毛支庁長をはじめ、井元西之表市長、田代中種子町長、砂坂南種子町長を迎え盛大な大会になりました。

きびしい諸情勢のなかで、さらに離島への悪条件のなかで、種子島一市二町議員会がひとつになつて、広域的な立場から島の発展を考へようと昭和二十九年頃からこの大会が毎年ひらかれてあります。そして、各市町独自のものもあるいは共同の懸案事項をひとつひとつ出し合い検討し、三市町が一丸となつて、国や県など関係機関に対して要望や陳情を行なへ問題解決をしてきています。

昨年、南種子町でひらかれた大会で次のような採択事項が処理されて、ほぼ九パーセントが解決の方向にあります。

- 種子島循環環路(伊間/国上/西之表線、国上/安城/中種子線、野間/島間港線の整備促進についで)
- 航路改善と主要港湾の整備促進について
- 家畜市場の統合整備促進について

○さとりきびの需害対策についで
また、今回は次の四件が採択されました。

- 重要港湾西之表港の整備促進についで
- ことし二月中旬に受けたい大霧害の被害対策についで
- 県政の主要政策として強力に推進されるための熊毛統合開発基本構想策定についで
- 鹿児島/種子島の航路改善についで

救急車の要請にご理解を

本町に備付の救急車は、急車を要請する場合は、常設のものではありません。次のことをお含みの上、要請して下さい。

○ 交通事故等の事故に
○ 交通患者発生の場合には、事故の状態、発生の際の場所などを役場に連絡する。
○ 在宅での救急患者発生の場合には、患者の病状などを医師に通報し医師の指示を得た上で役場に連絡する。

4月1日から鹿児島への空路が3便に
鹿児島発→種子島着 種子島発→鹿児島着

08:40	09:15	09:40	10:15
15:05	15:40	11:50	12:25
16:05	16:40	17:05	17:40

大阪発→種子島着 種子島発→大阪着

09:20	11:25	16:10	18:00
-------	-------	-------	-------

クラブ訪問——本村老人クラブ

大踊りの道具はわしらの手で

三月二十五日は南界小学校に大きな体育館が完成することになっており、その落成祝賀会を全校区民で祝おうと、各部落とも出しものを考へて狂舞習中。本村部落では、大踊り/新吾をおどることにした。



わらぞうりづくりに精を出す会員

入クラブ(男14人女22人)で、花笠や陣笠、わらぞうりを全部ラフ員が、おそ一週間でつくあげた。ゲートホールも盛んなどころだが、みんな集まつて道具を作りながら昔から伝わるおどりの話やきししかつた師匠の話なつた。話すのがなにより楽しめたといふ。

このほど、中種子派出所に配備されたパトカーの名前が、小学生対象に募集され、多数の応募者の中から「そよかぜ」と決まり、次の方が選ばれました。

パトカーの名前は「そよかぜ」に

△佳作/納官小古市ゆきみ、山口ひろゆき、増田小倉淳、岩坪かおり、油久美園かずあき、日高智洋、日笠山司、葛藤郎、中島大志、瀬川礼子、野間小山吉ゆみ子、森口さわ子、内村りつ子、前平智明、山下孝志、草薙洋樹、木下みきお、たけしよりせり、美園竜一



そよかぜ号

52年度の標準賃金きまる

農業委員会や町技連会、町と農村の結果表のように標準賃金等がきまりました。

昭和52年度農作業賃金及び利用料金(標準賃金)

田	植	摘要	料金	備考
田	植	男	2,800円	
		女	2,600	
一般農作業		男	2,700	
		女	2,700	
耕	機	水田	1,600	
		きび株起	1,400	
畑	一般	畑	1,200	
		水田	3,200	
ホイルトラクター		畑	3,200	
中型トラクター		25 P S	2,100	キャハカマ畑 3,500
		15 P S	1,800	
田植機		10a 当り	4,900	
		時間 //	3,500	
バインダー		10a //	5,600	ヒモ付
		時間 //	3,700	
脱穀機		55k	350	
		40k	300	
いも収穫	10a 耕機		2,500	
稲刈作業	男・女		2,800	
馬	耕	水田	6,500	



豊野学校で歓迎する子供たち

豊野での三日間の強行スケジュールに少々バテ気味で、汽車に乗るは、電気学園、療養院、地下商店街、最後の訪問地「旅大市」へと向いました。ここ旅大市は、遼東工場、故宮等を参観活動をしてま

まず電気学園で印象に残るのはここで専門的な教育を受けた学生たちの卒業後の進路です。学生たちの大半は、農業の進められている悪条件の地域に志願してきます。そこで、農民と共にその地域の農業振興のために、思想と労働を捧げるところを誇りにし、競って農村に出かけていくそうです。

眼下に波静かな海と緑いっぴいの森に囲まれた大連にある療養院は、町の前に着き、歓迎の子どもたちが民族衣装を身に付け、手作りの

風光明媚な港町、ここ旅大市で、電気学園、療養院、地下商店街、最後の訪問地「旅大市」へと向いました。ここ旅大市は、遼東工場、故宮等を参観活動をしてま

ぼくの見てきた中国 ③

旅大

古市龍馬
(24歳 上方)

花を両手にかざして一生懸命手を振る姿の中には、障害者にもあんな暗さがない子もいる。どこにも明るく生々とした笑顔の中国の子供たちと少しも変りない子どもたちとの対比。子供たちを代表して歓迎のあいさつをしてくれた九十二歳の女の子が、ぎこちない口を一生懸命動かして、こう語ってくれました。

「私は、生れつきの難聴者です。この学校に来て、ヒヤリングや針治療等の訓練を積み重ねたことではじめて自分の口で毛沢東師長の一節を読めたとき、自然に涙がこぼれ、喜びで全身が震えたのを今でもはっきり覚えています」と。

中国の王朝時代を今もとどめる華やかな装飾品を陳列してある故宮の見学を終え、中国でのすべて最後の港までの道程、そして旅大港での別れ、中国人民のあたたかみを送るにこたえるべく、私たち団員は、日本と中国が手と手を握り、真の友好の絆を結ぶその日のために、中国を正しく多めの人々に伝える使命を心に多め、いつしか再見(また逢いませいよ)と叫んでいました。その声も聞かずに消えて、港のドラの音がすすかに聞こえています。再見！再見！中国……。

歴史民俗資料館の建設準備始まる

中種子町立種子島博物館の老朽に伴って、近く歴史民俗資料館と銘をつけてその館の新築がなされる計画となつた。従来の博物館には多大な貴重資料が収蔵されていましたが、新築される歴史民俗資料館には、さらに町内外の中種子町の歴史民俗資料を展示することになる。展示物は恒久保存できる処理室や、展示ケース等展示される物品の完全保管ができる施設となる計画です。安心しての保管管理体制なので、住民の皆さん方の所持されている大切な資料などを寄託されることになり、広く町民の学習に役立てていただければ幸いです。そこで、そうした資料の収集に協力いただく方を次に委嘱いたしました。町民の皆さんのご協力をお願いいたします。

文化財保護委員 浦中 龍夫
文化財保護委員 浦中 龍夫
協力員 星原校長 浦中 龍夫
増田校長 野辺 正義
納谷校長 春田 明人
野間校長 田上 睦丸
油久校長 黒川 利良
南界校長 黒木 栄
岩間校長 塩浦 雅哉
中種子町教育委員会



カメラレポート



◆ みんなでオーギ切り〈星原小〉

星原小では児童と先生、それに父兄が全員でオーギ(さとりきび)を耕作し、3月3日・9日の両日40アールの畑で収穫を終わった児童と先生・父兄の隔たりが問題にされる昨念お互いの親しく役に立っている行事である。

売上金が45万円と大きくこれは一部PTAの運営費に当てられるほか校内図書やカラーテレビなど教材の購入に役立てるといふ。



◆ 町内中卒就職者の壮行会

年々少なくなっている中学卒者の壮行会が町教委主催で行われた。13年間続この行事は、まず参加者30人が野間神社の境内でこれからの安全を祈願する神事を受け、中央公民館で激励会がひらかれ「苦しいとき、悲しいとき、みんなで仲間顔を思い出しがんばろう」と誓い合っていた。



◆ 野間小の持久走大会

登校したらすぐ全児童が校庭に出て走り、県下一周駅伝のフルコース分の距離を一年がかりで完走しようとする野間小で持久走大会が盛大に行われた。

開校9周年記念大会となった今大会は、沿道でたくさん父兄が応援するなかで全員が完走した。また、この種の持久走は他校でも見られるが、距離の長いのが同校の特長だといふ。



◆ しめやかに春の戦没者慰霊祭

日清・日露・大東亞戦争を日本平和のために戦い悪戦苦闘のすえに亡くなり、護国の神としてまつられている人々へ、町が主催する春の戦没者慰霊祭が3月10日忠霊塔前でしめやかに行われた。

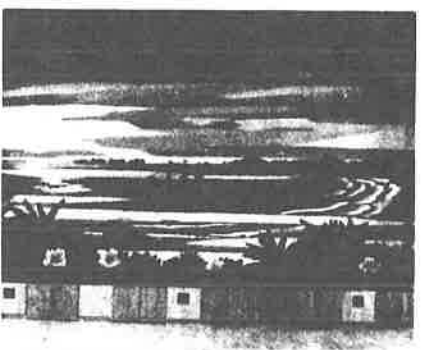
今回は全遺族が見守るなかで四百四十余柱に戦傷病で亡くなった二柱の英霊が加えられる合し祭が行われた。その後銃剣道対剣道の試合が英霊の前で行われた。

◎ 広報 なかたね

発行 中種子町役場 編集 企画課広報係 印刷 西之表新生社印刷
毎月1回発行

町の人口(3月1日現在)
 総人口 1,2978人
 男 6,138人
 女 6,840人
 世帯数 3,975戸
 出生.. 7人 死亡.. 15人
 転入.. 41人 転出.. 55人

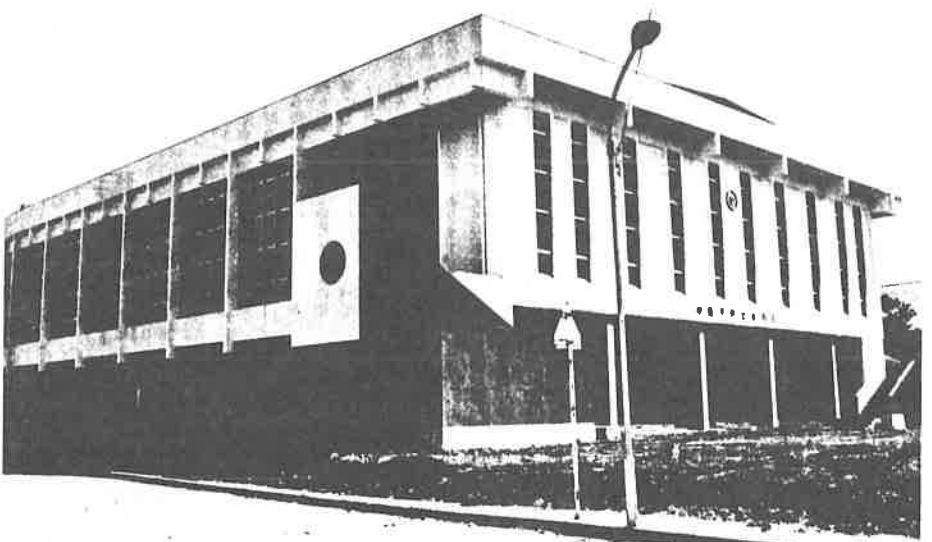
《4月号》



熊野浦を圖案化したどん帳

町民スポーツの殿堂 ついに完成

町民が待ち望んでいた町立体育館がこのほど西病院あと地に完成した。近代的建物のイメージにどっしりとした風ぼうはさすがにスポーツの殿堂というにふさわしい施設は、九人制のバレーコートがのびのびと面とれ、収容人員三千人の競技場のほか、二階観覧席、卓球場、会議室、地下倉庫、シャワー室などがある。特に熊野浦の絶景を圖案化した正面の幕(どん帳)には目をみはる。さらにすばらしい音響・照明設備をもつステージは広く音楽会場としても使われることになっている。



どっしりとしたスポーツの殿堂

(この施設は年金積立金還元融資によるものです。)

日曜当番医

< 3月 >	27日	日高	医院
< 4月 >	3日	森越	医院
	10日	鎌田	医院
	17日	有留	医院
	24日	柏	医院
< 5月 >	1日	日高	医院
	8日	日高	医院
	15日	日高	医院
	22日	日高	医院
	29日	日高	医院

【出生】
 氏名 保護者 部落
 日高 康行 正行 広ヶ野
 川俣 敏行 一生 輪之尾
 早田 直人 三都雄 浜津脇
 前田 大輔 淳司 旭町
 笹川 貴士 清夫 旭町
 木下 秀作 優二 満足山
 【婚姻】
 氏名 部落
 豊 健一 旭町
 古市 マチ子 上方
 岡田 茂 出水市
 前田 敏子 二十番
 飯島 登雄 満足山
 深田 志郎 牧川
 藤原 爽一 原之里
 鎌田 時子 竹屋野
 向井 尊磨 本村
 山口 寿子 伏之前
 山下 房子 阿高磯
 大根占町

次の方が香典返しとして町社
 会福祉協議会(金一封を寄付され
 ました。つつしんで故人のごめい
 福をお祈り申し上げます。(10月
 25日~1月17日受付分)
 氏名 続柄及び故人名 部落
 大久保 義 義父 浜田善吉 郡原
 木場 保母 ハルキョ 野之
 川原 勝長男 義隆 高峯
 橋野 学父 準志 原之里
 下田 トメ夫 和丸 下田
 中川 忍母 ハンエ 塩屋
 山下 トシ夫 正義 旭町

徳永利雄 父 甚八 田島	日高 幸雄 祖母 シン 中田	森山 敏雄 父 繁 阿高磯	関 俊文 母 清 横町	盛 シズエ 夫 政彦 横町	牧瀬 友也 母 キク 戸畑	上田 力蔵 父 弥蔵 中山	光 豊次郎 二女 守人 坂元	藤野 青山 四男 守人 大平	幸田 ツル 夫 憲豊 横町	田中 冬夫 母 マンエ 浜津脇	川崎 冬男 母 ミツ 横町	林口 信広 父 納三 横町	春田 尚志 母 サヤ 春田	前田 富実 母 ウメ 二十番	有馬 徹夫 母 アキ 中山	宮浦 五男 母 ミヤ 原之里	寺田 安夫 母 アキ 町山崎	宮浦 五男 母 ミヤ 原之里
--------------	----------------	---------------	-------------	---------------	---------------	---------------	----------------	----------------	---------------	-----------------	---------------	---------------	---------------	----------------	---------------	----------------	----------------	----------------

【死亡】
 氏名 年齢 部落
 中野 政信 長谷
 竹口 康子 栄町
 向 正治 春田
 日高 いつえ 満足山
 【死】
 氏名 年齢 部落
 増尾 ウメ 54
 日高 ヨシ 89
 日高 ケイ 80
 岩本 和夫 66
 日高 勝矢 69
 岩本 正夫 38
 日高 正次 84
 古市 キク 87
 徳永利雄 父 甚八 田島
 日高 幸雄 祖母 シン 中田
 森山 敏雄 父 繁 阿高磯
 関 俊文 母 清 横町
 盛 シズエ 夫 政彦 横町
 牧瀬 友也 母 キク 戸畑
 上田 力蔵 父 弥蔵 中山
 光 豊次郎 二女 守人 坂元
 藤野 青山 四男 守人 大平
 幸田 ツル 夫 憲豊 横町
 田中 冬夫 母 マンエ 浜津脇
 川崎 冬男 母 ミツ 横町
 林口 信広 父 納三 横町
 春田 尚志 母 サヤ 春田
 前田 富実 母 ウメ 二十番
 有馬 徹夫 母 アキ 中山
 宮浦 五男 母 ミヤ 原之里
 寺田 安夫 母 アキ 町山崎
 宮浦 五男 母 ミヤ 原之里

がんばってます ⑥

夜まわりで 防犯防火をへ旭町部落会

冬の寒い夜も雨の夜も、旭町の本通りや裏通りを、毎晩カチッカチッと拍子木を鳴らして回る二人組の姿が見られる。これは防犯防火のため、住民が安心して床につけるために、昔から続いている夜回りである。なんと長老の話では、この夜回り、明治四十二年からの歴史があるといふからビックリする。また十五夜の綱引き大会もこのころから始まったらしい。

旭町部落(会長日高孝)に加入している会員は、昔からい々と張り組で気持の付き合いをかねて軒並に二軒を一組にして、およそ四か月に一回の割合で順番に行っている。ところで、二年前の風の強い夜の十二時前、たばこ自動販売機から漏電で火が出ているのを発見し、あわてて消しとめたことがあった。また、酒を飲んだ老人に若い不良グループがインネンをかけて、たかりをしようとしているところを見つけた、警察へ通報して未然に防いだことなど、夜回りは



何回となく突撃をあげ、表彰をされている。夜回りは、午後九時から十二時の間に二回まわることになっており、特に十二時前の拍子木は音が一段と高く鳴るといふ。そして、「ちよどよい時間に拍子木が鳴るので寂に帰るのにたいへん役に立つ」とよこる。旭町の端からはしまで拍子木は今日もなり響く。順番がきたら、いやな顔ひとつせず、みんながみんなの生活の安らぎのため……

一般会計予算は

22億1,040万6千円に

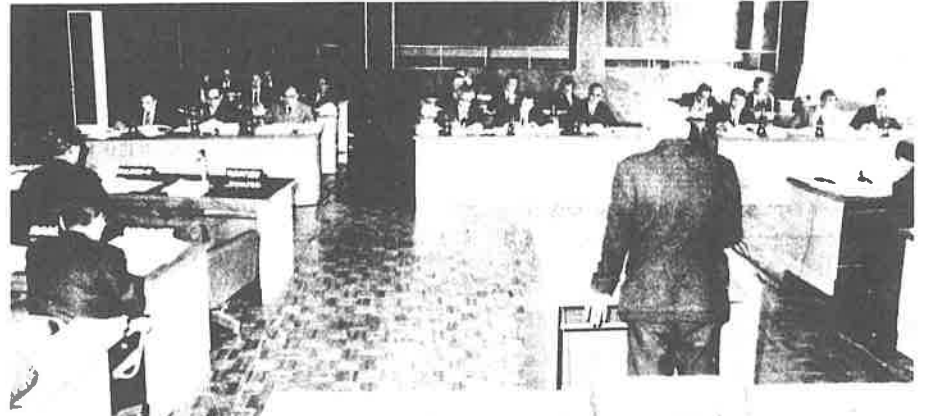
対51年度で13.9%の伸び

一般会計の予算総額は、二二億一〇四〇万六千円で、五十一年度当初予算に対して一三・九割の伸びで、二億七〇四万五千円の増額となっています。

収入の伸びでもおまなものは、前年度に対して、地方交付税一四・六割、県支出金三三・四割、町税一六・八割、国庫支出金六・九割、財産収入一七・三割、使用料および手数料一四・六割などです。また、歳出では人件費物件費・補助費・貸付金・公債費繰出金・普通建設事業費・失業対策事業費などがおもな伸びを示しています。

- 郡原線舗装 1,900m 畠田～満足山線舗装 500m
- (野間納官線舗装 500m 伏之前～原之里線舗装) 1,170m 半渡～平舗改良舗装 1,096m
- 港灣整備事業 83,060円
- 屋久津港改修工事 防波堤29m しゅんせつ 500m
- (牧川港同改修工事 防波堤10m 増田港同改修工事 防波堤20m)
- 都市計画街路事業(下馬通り線 34,027円)
- 公営住宅建設 4戸 17,426円
- ▲消防費
 - 水槽付消防車を購入 11,400円
- ▲教育費
 - 幼稚園就園補助 5,500円
 - 小中学校の机・いすを購入 996個 4,482円
 - 増田中危険校舎増改築 850㎡ 87,469円
 - 歴史民俗資料館建築 457㎡ 72,099円
- ▲災害復旧費
 - 過年度災害復旧工事(土木・農地) 36,077円

- ▲総務費
 - 高峯球場の整地工事 1,000円
- ▲民生費
 - 父子家庭扶助費 924円 重度心身障害者医療費 792円 児童手当及び乳幼児医療費 63,155円
 - 中央保育所増築工事 200㎡(30人) 18,193円
 - 老人医療費 41,249円 敬老金 2,150円
- ▲衛生費
 - 中南衛生(し尿処理場)負担金 21,816円
- ▲労働費
 - 失業対策事業 43,900円 道路舗装 既設舗装の補修(牧川線 200m, 吉房線 600m, 花房線 345m)
- ▲農林水産業費
 - 農業振興資金利子補給 12,350円
 - 県産牛貸付に伴う町貸付金(200頭×40,000円)8,000円
 - さとうきび春植・株出し肥料、農業、ポリ等の生産資材を補助する事業 2,090円
 - さとうきび脱葉機運搬車 ローター等の収穫機械 購入のさとうきび生産改善推進事業 5,489円
 - さとうきび病害虫防除資材、土壌改良資材、生産資材購入補助に対する事業 43,000円
 - 農道県営事業負担金
 - 長野先地区基幹農道舗装 450m 3,800円
 - 秋佐野広域関連農道改良 79m 舗装 2,179円 6,853円
 - 広城農道改良 2,400m 舗装 2,140円 32,900円
 - 長谷野開拓農道改良舗装 320m 2,572円
 - 県単土地改良事業 5,320円
 - (河口地区農道 600m 西之町地区農道 350m 熊野地区かんばい 500m)
 - 町単独農道整備事業 3,991円
 - 農道舗装工事 30,000円
 - 造林事業(植栽・補植外) 23,104円
 - 梶形漁港の防波堤 15m しゅんせつ 500㎡ 29,446円
 - 浜津脇地区にとこぶし増殖用架し 4,200円
 - ※里原地区の畑舎事業については本年は圃場整備だけで県80% 地元受益者20%であり、町の負担はなく、予算計上なし。
- ▲商工費
 - 路傍植栽事業 上方～増田線(ハイビスカス) 3,072円
- ▲土木費
 - 町単独の道路改良補修 7,500円
 - 野間納官線道路改良 500m 30,033円
 - 過疎対策道路改良舗装 100,940円
 - 東目～熊野線 600m 中田～原尾線 400m
 - (増田線 500m 原之里～大牟礼線 200m)
 - 広城道路改良舗装(中田～阿高線 300m) 14,550円
 - 辺地対策道路改良(草之本線 600m) 18,066円
 - 臨時市町村道整備事業 69,173円



町の方針を慎重に審議する三月議会



町長 田代 碩 市

昭和52年度施政方針

農林漁業の振興で町の発展を

町長 田代 碩 市

今日わが国経済の課題は、物価の安定に努めながら、着実な景気の回復をはかり、安定成長路線への円滑な移行を達成することにあることは、私が申しあげざるまでもありません。他方わが国財政は、大量の公債収入に依存せざるを得ない異常な状況にあり、今後の経済の安定成長を期するためには財政収支の改善を図ることが急務であります。このような状況にかんがみ、国では昭和五十二年の財政運営にあたっては、国民生活の安定と経済の着実な成長に資することと、財政の健全化を推進することを基本としてあります。そういうなかで、国の公債収入の如置による地方財源の不足額は、一兆七千億円にもぼり、地方財源を大きく圧迫することになりま

す。このため国では、その不足財源を完全に補てんすることを目的に、財源不足額の二分の一に相当する額を地方交付税の増額により、残りの二分の一を建設地方債の増額により補てんすることになっております。建設地方債といつても借入金とは異なり、借入に比べて借入金は返済しなければなりませんので、将来地方財政は若しくなることは必ず至りません。そこで地方自治体は、交付税の引き上げと地方自治体が使用できる自治体本位の金融公庫の設立を要請しましたが、いずれも認められず、前述のように交付税増額と建設地方債の増額で処理されました。しかし、こんなにもきびしい財政状況下において、将来の中種子町発展と住民福祉の向上のためには最善をつくさなければなりません。

そこで、住民の行政需要にこたえるため財政調整基金六千六百円をとりかずして歳入に繰り入れ、事業実施を計画いたしました。鹿児島県の鎌田新知事と県民の大多数が農林漁業従事者であるので、農林漁業振興を第一としたいと

す。このため国では、その不足財源を完全に補てんすることを目的に、財源不足額の二分の一に相当する額を地方交付税の増額により、残りの二分の一を建設地方債の増額により補てんすることになっております。建設地方債といつても借入金とは異なり、借入に比べて借入金は返済しなければなりませんので、将来地方財政は若しくなることは必ず至りません。そこで地方自治体は、交付税の引き上げと地方自治体が使用できる自治体本位の金融公庫の設立を要請しましたが、いずれも認められず、前述のように交付税増額と建設地方債の増額で処理されました。しかし、こんなにもきびしい財政状況下において、将来の中種子町発展と住民福祉の向上のためには最善をつくさなければなりません。

そこで、住民の行政需要にこたえるため財政調整基金六千六百円をとりかずして歳入に繰り入れ、事業実施を計画いたしました。鹿児島県の鎌田新知事と県民の大多数が農林漁業従事者であるので、農林漁業振興を第一としたいと

な。そのうち中種子町はこれまでどおり農林漁業の振興をはかり、住民の経済力を高め、これを原動力として第二次、第三次産業を浮揚していきたいと考えます。その具体策としては、農林漁業の基盤整備が第一であります。圃場の基盤整備・漁港整備・林業構造改善事業による林業振興であります。それと港灣(空港を含む)道路、農道整備をおこない流通の円滑化をはからなくてはなりません。なお、教育施設の整備と歴史民族資料の整備保存をはかりたいと思っております。さらに、幼児教育の重要性にかんがみ、里原小規模保育所並びに中央保育所を設置いたしました。希望幼児が年々増加しておりますので、中央保育所の増設を計画いたしました。

このように観点に基づいて予算を編成いたしましたので、その大要について説明いたします。

議会から

名誉町民条例を制定

町議会は三月十一日から二十三日まで開会され、五十二年の当初予算をはじめ特別職の給与報酬および費用弁償などに関する条例が一部改正されました。

町議会は三月十一日から二十三日まで開会され、五十二年の当初予算をはじめ特別職の給与報酬および費用弁償などに関する条例が一部改正されました。

名誉町民条例が審議され、可決されました。そのおもなものを一部紹介します。

五十二年の当初予算は六千七百二十万三千円を追加し、総額二十三億七千三百九十九万四千円となりました。

特別職の給与報酬および費用弁償などに関する条例が一部改正されました。

今回あらたに、中種子町名誉町民条例が制定されました。これは公共の福祉に貢献し、または産業文化の進展に寄与した人に対する功績と榮譽をたたえ、名誉町民の称号を贈り、さらに町民の社会文化の興隆に対する意欲の高揚を図ることを目的としています。

そのほか女子手当の支給額、国民宿舎の利用料なども改められています。



老人クラブの会は出席率100%



「望まれる老人像」のパネル討論

町内小・中学校教職員異動

学校名	転出	転入	異動	
			校長	教頭
野間小	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜	原中 小 野中 小 竹野 達 野中 小 宮野 北 早西 丸	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜
増田小	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜	原中 小 野中 小 竹野 達 野中 小 宮野 北 早西 丸	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜
納官小	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜	原中 小 野中 小 竹野 達 野中 小 宮野 北 早西 丸	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜
油久小	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜	原中 小 野中 小 竹野 達 野中 小 宮野 北 早西 丸	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜
南界小	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜	原中 小 野中 小 竹野 達 野中 小 宮野 北 早西 丸	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜
野間中	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜	原中 小 野中 小 竹野 達 野中 小 宮野 北 早西 丸	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜
増田中	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜	原中 小 野中 小 竹野 達 野中 小 宮野 北 早西 丸	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜
星原中	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜	原中 小 野中 小 竹野 達 野中 小 宮野 北 早西 丸	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜
南界中	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜	原中 小 野中 小 竹野 達 野中 小 宮野 北 早西 丸	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜	藤野 大市 倉山 肇 北鬼 佐 西園 坂市 市平 浜

チャブケや 手作り栄養酒に人気

第七回老人クラブ連合会の総会
は、三月二十四日、中央公民館で
およそ千人の会員が参加して盛大
にひらかれました。

年々盛んになっているこの大会
は、毎回工夫をこらした展示会や
発表会が行われています。昨年は
わが家の宝の展や、フツのダ
ゴ、ヒエのダゴなどが話題になっ
ていました。
ことは、昔ながらのおふくろ

の味で親しまれるチャブケや自分
たちでつくった梅酒や桃酒、パン
ジロウ酒など、いわゆる手作り栄
養酒の展示会が行われ、なかでも
テソ酒に人気を集まっています。

大会の午前中は、園中秋雄先生の
講演や「望まれる老人像」と題し
てのパネル討論が行われ、会場か
らも活発な意見が出されました。
午後からは、各クラブが趣向を
こらした隔りや歌をもちより、に
ぎやかな演奏会が行われました。

大工二級技能試験に 五人が合格

昭和五十一年度後期の技能検定
の国家試験が行われた結果、中郷
子町からは次の方々が一級試験に
みごと合格しました。

この技能検定試験は、技能水準
の向上を通じ、地域産業の発展に
大きな役割を果たしている技能者
が、さらに技術の向上と技能専攻

の気運を高めるため、国家試験と
して実施されているものです。合
格された方々には、近く労働大臣
および県知事から合格証書が交付
されることになっています。

農業機械整備一級章藤信(満
足山) 建築大工二級藤野春美
(熊野)、東良文(大牟礼)、久
木原孝信(伏之前)、小村隆雄
(伏之前)、春田辰男(早鶴)



町三師会で老人無料検診

ことしも、一般、老人を対象にした巡回無料
健康検診が行われた。ことしは牧川・坂井・熊
野・岩間二十番の各地区を巡回した。これは
町三師会の先生方が自ら積極的に協力をしたの
検診でもいろいろ病気を発見した。そして早期
治療を促し、食事のとり方などを個人的にアド
バイスをした。



走り新茶の摘みとり

露地栽培では全国のトップを切ってことしも
4月1日から走り新茶の摘みとりがはじまった。
日本一早い走り新茶と銘打ってさっそく鹿児島
局・静岡茶市場へ出荷され、高値で取り引きが
予想されている。



交通事故のない町に……

ことしは年初めから交通事故が多い。そこで
交通安全協会中種子支部は町内の神道青年会の
協力で交通安全祈願祭を野間小前の国道沿いで
行った。

ことは年初めから交通事故が多い。そこで
交通安全協会中種子支部は町内の神道青年会の
協力で交通安全祈願祭を野間小前の国道沿いで
行った。
ことしは年初めから交通事故が多い。そこで
交通安全協会中種子支部は町内の神道青年会の
協力で交通安全祈願祭を野間小前の国道沿いで
行った。



離島空路の功労者児島氏に感謝状

種々島に飛行場を……当時東亜航空から車身で調査にわたり
以来種子島の空路開通発展のため第一線になって尽くした児島
宗嗣氏(鹿児島市)がこのほど退職した。町内の有志が集まり
同氏を送る会が催された。田車からのハイロードとしての古い
という片やをもちつたおかげで九死に一生を得た急患も多い。
さういふ町民の心を町長は感謝状として贈った。

油久小学校に次いで町内で二番
目の体育館が、南界小学校にへき
地集会所として落成しました。三
月、十五日、その式典と祝賀会が
来賓多数の方々各校区民総出で行
われました。

これは、前集会所が老朽化して
危険校舍となっていたものを、事
業費五千九百九十七円を投じて
改築したものです。
建物面積五百二十
二平方メートル、
鉄筋鉄骨コンクリ
ート構造で、九人
制(六人制も可)
バレーコートの高
か、組み立て式鉄
棒、ステージ、二
階一部観覧席も設
けられています。

このためには各部落
が練習を重ねてい
た郷土芸能をもち
より、盛大な祝い
をし、よろこびを
分けあっています
た。さっそく、児
童の授業にはもち
ろん、夜間も一般のバレーホール
の練習に、あるいは会合等に広く
利用されることになっています。
(この施設は簡易生命保険積立て
金の還元融資により建てられたも
のです。)



祝賀会は各部落の大盛りで

南界小にも

体育館(へき地集会所)完成

Φ 広報 なかたね

発行 中種子町役場 編集 企画課広報係 印刷 西之表新报社印刷
毎月1回発行

町の人口 4月1日現在
総数………12,711人
男………6,008人
女………6,703人
世帯数………3,937人
出生…15人 死亡…15人
転入…73人 転出…341人

No.258 <5月号>



初優勝をよるこぶ増田チーム

盛りあがる 壮年ソフトボール大会

満40歳以上を対象にして、体力づくりのために社会教育課が毎月2回開いている壮年ソフトボール教室には、当時30人が登録し参加している。にたもの同志の楽しみからスタートしたこの教室が中心になって今では校区単位あるいは部落単位で試合をするほどに上達、そしてことしも3回の大会が計画され、さきごろ第1回大会が行われ、町内から8チームが参加し熱戦のすえ優勝増田チーム、二位富田チームとなった。



まだまだ20代には負けないぞ

おめでた おくやみ

2月21日～3月30日受付

【出生】
氏名 保護者 部落
徳永 栄輔 栄人 牧川
古市 さつき 孝一 伏之前
水濱 昭治 孝一 阿高磯
川下 百恵 正一郎 阿高磯
勝目 陽子 行一 伏之前
日高 直子 実行 竹屋野
（婚姻）
氏名 部落
大坪 正和 肝属郡
西田 兼重 佐々木ツル

柳 みどり
石堂 一徳
古一 光子
日高 晴男
春田 真由美
日高 弘子
大田 弘子
（死亡）
氏名 部落
西田 兼重 佐々木ツル
79 77 年齢 横町
79 77 栄町 満足山
竹屋野 坂元 部落
久木原 勘藏 武キヨ

前田 栄
日高 祥平
橋野 タケ
有馬 ヒデ
上妻 アキ
中村 依七
竹野 清
榎本 久永
橋野 三太郎
平石 又吉
河田 忠治
佐藤 ハル
鐵田 ケサ
久木原 勘藏
78 79 95 70 28 84 81 76 68 87 84 59 75 0 68
竹屋野 満足山 田島 上方 上方 平鏡 竹之川 満足山 田島 浜津脇 満足山 横町 竹屋野 旭町 古房



優勝をよるこぶ高本さん

ゴルフ三月例会 高本さんが優勝

町内ゴルフ愛好者の集い「ゴルフクラブ」の三月例会は、二十七日、わかさコース（西之表市）で三六ホールズ、ストローク・プレー（ノー・〇）で行われました。今回は恒例の町長杯争奪戦でもあり、好天に恵まれたこともあって、熱戦がくりひろげられました。が、上位入賞者は次のとおりです。

順位	氏名	ハンディ	ネット
優勝	高本 健次 (ケンちゃんラーメン)	2 8	1 1 3
1位	山下 豊 (相互信金)	3 0	1 1 5
2位	野元 宏 (石川)	2 4	1 1 5
ベスト スコアーズ	岩 不二男 (居川薬局)		1 3 6

貴重かつ珍しいものでありながら、まだ人に知られていない品やものごとをいろいろな角度から紹介していきついでに、文化財をたずねてのあとに新しく今月号から、「なかたね散歩」を連載することになりました。

なかたね散歩 ① 周袈裟女の墓

増田中之町の小高い丘に、裾とくすの若葉にかこまれた、所せましと並ぶ墓碑。その奥まんなりに編曲して静かなメロディが流れる。山石の墓がある。墓石の正面には、ようやく「袈」と判読できる一字だけが残って、あとは風化している。向って右側面に「明治廿年」、左側面に「六月七日」とある。これが名高い周袈裟女の墓である。袈は、江戸時代後期に上門家の周之丞の長女として生まれた。そのころは、子どもの名に、父親の名をのせて呼ぶ習慣があったので、通称、周袈裟女となったのであろう。生年はよくわからない。

その時代、土地は領主のものであって、米もその収穫の半分を上納米として納めなければならなかった。たとえ不作でどんなに農民が苦しんでも、取り立て役人の査定は極めてきびしかった。

そこで、袈は、査定役人たちの宴席に時おり出て、

増田の人々は袈の功績をたえて、この節を増田節とは別に「周袈裟節」として歌い続けたり。その後、袈に対する妬みややいやかしもあって、歌詞も即興的なさまさまなものになった。美女にされたり、悪女にされながら、今日も静かに微笑しているのであらう。



周袈裟女の墓

昭和52年度の区長・部落会長

校区名	氏名	校区名	氏名	校区名	氏名
星原	浜田三雄	納官	春田正則	増田	久木原俊典
野間	村尾収	汕久	指宿圭之輔	南界	山田虎三郎
岩岡	永浜章				
部落名	氏名	部落名	氏名	部落名	氏名
牧川	鎌田早人	中山	松原勇	女州	河野春生
浜津脇	田中逸己	大平	牧口寅志	東之町	秋田安雄
坂元	長深田実義	池之向	馬場信	西之町	羽生道成
上之城	徳永孝男	伏之前	税所信康	向野	宮園三成
竹之川	竹野種義	上方町	日高悟三	今熊野	中野政和
広野	春田仲市	横原	柳富蔵	美座	羽生念夫
砂中	牧元道夫	松原	丸山守	西之山	水浜金市
深久保	興豊教	旭町	石井国吉	田島	中向直保
宝来	磯俣清	栄町	宇都友三郎	東目	古市勇
平鍋	松村竹一	島田	平山時盛	本村	半渡直保
原之里	橋野学	町山崎	阿曾保	熊野	川南忠
春田	光崎榮治	竹屋野	鎌田口一	新堀	上浦俊
二十番	白石宮秀	大久保	有村信夫	中田	西原喜見
田之頭	岩上重彦	高礼	石堂山	長谷	原西村重雄
池之平	上敷領重	大伊	下田徹三	衣之	形平高勝
秋佐野	岩市漸	友也	満山保	尾久	日高勝巳
向井町	牧上門一	守徳	阿保野	阿高	森山敏夫
戸畑	中之新	武光	広野		
郡原	原房				
古					

五十二年年度の

区長・部落会長さま

昭和五十二年年度の区長・部落会長が次のようにきまりました。これからお忙しい中に公務をお

願います。子町発展のため協力くださるようお願いいたします。

利用の幅広い 町立体育館

落成祝賀会



落成式典

昭和五十一年度の大きな事業として町立体育館が、総事業費一億八千万円で完成し、その落成式と祝賀会が五月十七日、多数の来賓を迎え祝賀会も平鍋部落の大躍りの催しかたくさんの出しもので盛大に行われました。

神事についで、体育館建設にあたり、多額の寄付金や備品等を寄贈していただいた鹿兒島銀行、市丸産業(株)、(有)市丸タナー、新光糖業(株)、鹿兒島相互信用金庫、西種産業(株)の各代表へそれぞれ町長からの感謝状が贈られました。

式典のあとで、どん帳の披露や施設の紹介があり、施設内容の充実ぶりに出席者はおどろきの表情をしていました。二階では観覧席のほか卓球台が七台おかれ試合ができました。

これからは町民の体力向上、健康増進のために、一般町民を対象にした健康教室などを開き、体育の振興に役立てることにしています。また、幕・音響・照明設備など、ステージ関係だけで三千万円をかけた会場は、音楽・演劇などに抜群の演出効果を発揮します。

町民スポーツの殿堂として、昨年八月、町の中心(西病院跡地)に着工したこの町立体育館は、鉄骨一部二階建て、延べ二千五百二十平方メートルです。

さつそ、五月二十二日、パレポール、バスケットポール、卓球コートが完成しました。



祝賀会には平鍋部落の大躍りも

殊など町外選手を招いてのにぎやかな体育館ひらきについで、農協総会や職場対抗柔道、剣道大会、家庭婦人バレー大会などの予定が組まれています。

ことしも盛大に なかよし相撲

その昔から町魂の漁師仲間としてつき合ひも多く、いろいろの縁組みもあったり、切ってもきれない因縁がとりもたれ、尾原校区和西之市市住吉校区的なよよし相撲大会が、ことしも五月五日深川グラウンドで盛大に行われました。

昭和の初めごろから海軍記念日に子ども相撲大会を開いて、親子で楽しむのが恒例の行事になって今日に至って四十六回目、両校の全児童が一番相撲を取ったあと三人抜きや中学生の部ならことしは、女の子の相撲も行われ、一日中拍手でわいていました。

会場には、親せきやすもうファンなどおよそ千人が弁当持参で応援にかけつけていました。



「軍配はどちらに……」

年金を担保に貸付け制度

年金担保事業団では、貸付年金(老齢、障害、母子等)および、厚生年金の受給者に対し、年金を担保として、年半分を貸付けることになりました。ただし、最高限度額百万円、利率は、年七、五割です。かわくは鹿兒島銀行または相互信用金庫の窓口でわずらわぬ手続きが可能です。

申し込み受付期間および貸付実行日は、昭和52年度年金担保貸付の申込受付期間及び貸付実行日

区分	申込受付期間	貸付実行日
厚生年金 及 船員保険	52. 4.1~52. 4.15	52. 5.27
	52. 7.1~52. 7.15	52. 8.27
	52.10.1~52.10.15	52.11.28
国民年金 (老齢年金及び) 通算老齢年金	53. 1.4~53. 1.14	53. 3. 1
	52. 5.2~52. 5.16	52. 6.29
	52. 8.1~52. 8.15	52. 9.28
国民年金 (障害年金及び) 遺児年金	52.10.1~52.10.15	52.11.28
	53. 2.1~53. 2.15	53. 3.29
	52. 5.2~52. 5.16	52. 6.29
国民年金 (母子年金及び) 遺児年金	52. 8.1~52. 8.15	52. 9.28
	52.11.1~52.11.15	52.12.24
	53. 2.1~53. 2.15	53. 3.29

阿高磯の沿革史

総論に「時惟大正三年八月、偶々同志ノ輩数名ヲ語ラヒ吾ガ阿高磯ノ沿革ヲ記シ、以テ之ヲ後世ニ残サン」とあるように、執筆は遅れながらも、記載内容は明治元年の明治維新大政奉還から始まっている。

それまでの阿高磯の人々は、塩屋として製塩に従事しながら、牛牧・馬牧を経営して、その後の田畑を耕作する農業に移った。その間の辛苦や、「明治ノ聖代トナルヤ世ハ一変シテ全ク武士平民ノ区別ナク(中略)上下貴賤ノ別ナク同種同民(以下略)」となったこと、そして明治八年、野原に住む人、上の方に住む人、浜辺に住む人、川辺に住む人とそれぞれ住む場所からなんだ姓を得たときの隔らんばかりの歡喜が描かれている。

大正以後の内容は、種子島の歴史と表裏一体の記録である。その中に阿高磯の人々や出郷者の動静の記述もある。大正十年



見るからに歴史を感じる沿革史

五月、納官の浜に、小川飛行士操縦の複製機が飛来、滑走停止直前に、たつたひと頭を出していた岩に主輪を引っかけて逆立ちした。それが種子島に飛行機が着陸した最初。

昭和初期の大不況時には、白米一升二四銭、日原黄金男一等五五銭、二等五十銭、女一等五〇銭、二等四五銭。いろいろの記憶もよび起こされて楽しい読み物でもある。

姓を生んだ大川や海岸も、勢いを盛り返した松にも阿高磯の進歩の歴史が残されている。時うつり人も代わりながらも、よくもまあ書き続けたものである。

Φ 広報 なかつたね

町の人口 5月1日現在
 総人口 …… 12,769人
 男 …… 6,024人
 女 …… 6,745人
 世帯数 …… 3,969戸
 出生…15人 死亡…13人
 転入…198人 転出…142人

発行 中種子町役場 編集 企画課広報係 印刷 西之表新报社印刷
 No.259 <<6月号>> 毎月1回発行



参院選 投票日は7日10日

正しい判断で
 りっぱな人を国政の場へ

おめでとう おくやみ

3月21日〜4月20日受付

〔出生〕
 氏名 保護者 部落
 田平 郁代 祐史 大牟礼
 久木原 泉 肇 二十番
 大久保 智美 竹雄 郡原
 横山 春美 健二 中之町
 明博
 西村 和博 忠広 美座
 福元 みゆき 幸博 旭町
 竹 恵津子 栄光 横町
 赤坂 美佐子 良秋 西之山
 大町 洋雄 洋一 大牟礼
 松島 英樹 栄 旭町
 高磯 由美 博 阿高磯
 石堂 若葉 忠行 伏之前
 日高 由美 政行 島田
 徳美 佐子 博和 町山崎
 寿 勝也 昭文 池之平
 長田 豊 政一 二十番
 中村 彰子 信弘 伏之前
 中村 勝 隆 女州
 日高 浩幹 男 竹屋野

〔死亡〕
 氏名 年齢 部落
 柳 新助 61 竹屋野
 徳 武雄 62 辰久津
 鎌田 善明 71 田之頭
 鎌田 季信 77 竹屋野
 向井 サト 82 向井町
 鎌田 スマ 69 牧川
 桑原 休七 66 浜津脇
 久保田 寛人 68 中山
 永山 マツ 81 女州
 鎌田 マツ 71 マツ
 牧瀬 助広 塩屋
 山下 スズ子 曾於郡

議会から

各常任委員会の構成かわる

町議会は、五月十日臨時議会を
 ひらき、二年の任期を満了した常
 任委員会の構成を次のように新し
 くきめました。

○印は委員長 ○印は副委員長

総務委員会 小野栄一
 建設委員会 本鍋田克己
 経済委員会 山口重義
 文教厚生委員会 倉内清則
 今門輝義 塩谷三郎

町高増資 光 義雄
 鎌田政光
 経済委員会 森山栄一郎
 日高 満 日高幸男
 村尾 収
 浜山了
 中村篤治

● 所得税教室 ●

所得税が 還付されます

今回、昭和五十一年分所得税の特別減税が行われ、次の金額が還付されることになりました。

還付される金額は、本人は六十円、控除対象配偶者や扶養親族は一人につき二千円として計算した金額です。ただし、納付した昭和五十一年分の所得税額の方が少ないときは、その税額までとなり、還付方法とその手続きは次のとおりです。

〔サラリーマンの場合〕
 本年六月一日現在において昨年と同じ会社に勤務しているサラリーマンは、おおよそ、六月〜七月ごろ、賞与や給付を受取る際に、勤務先から還付されます。

〔事業所得者などの場合〕
 事業所得者など確定申告をして納税した人は、六月下旬ごろに税務署から還付を受けられる金額をお知らせします。その際、同封された還付請求書に、所要の事項を記入して、税務署に返送してください。そうすると、税務署から還付金の支払通知書が送られてきます。よから、この支払通知書によって郵便局で還付金を受取ることにします。

〔その他〕
 給与の税金を源泉徴収で納め、年末調整を受けているが、今年になく五月末までに退職した人や昨年中途で退職した人のため、給与の税金を源泉徴収されたまま、年末調整を受けていない人などは、税務署へ還付請求をしてください。この場合、昭和五十一年分の確定申告書を出していない人は、期限後の確定申告をして、特別減税を受けることになっていきます。

くわしいことは、税務署へ。

日曜在宅医

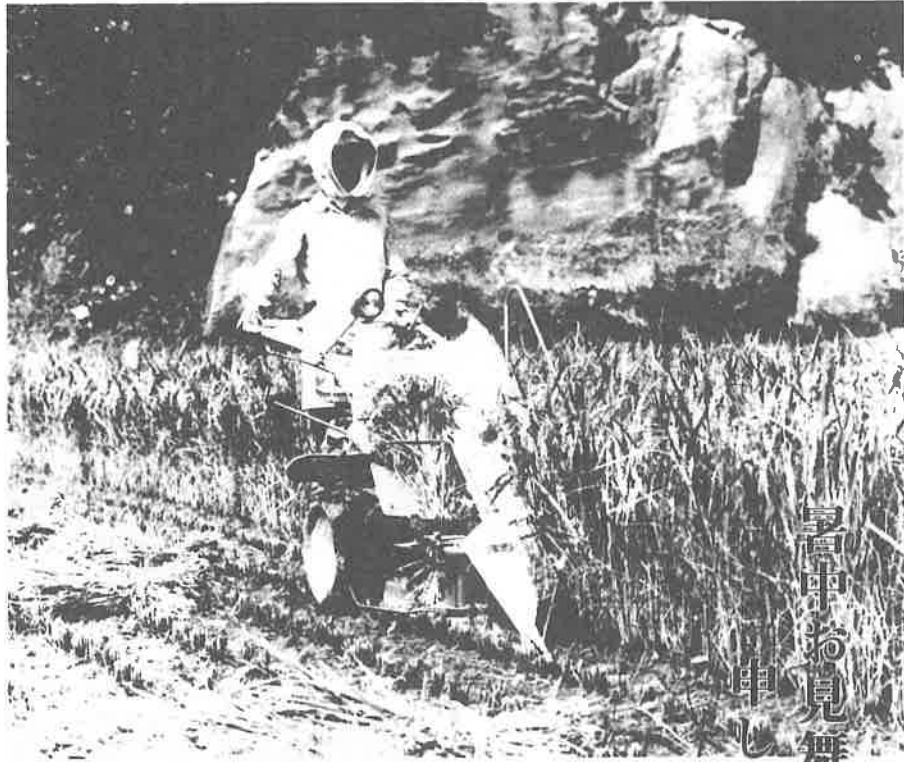
<6月>	5日	栢 医院(特)
	12日	仲島医院(特)
	19日	日高医院(特)
	26日	森越医院(特)
<7月>	3日	鎌田 医院(特)
	10日	有留 医院(特)
	17日	栢 医院(特)
	24日	日高医院(特)
	31日	仲島医院(特)

① 広報 なかたね

町の人口 6月1日現在
 総人口 12,773人
 男 6,029人
 女 6,744人
 世帯数 3,969戸
 出生 12人 死亡 5人
 転入 45人 転出 48人

発行 中種子町役場 編集 企画課広報係 印刷 西之表新生社印刷
 毎月1回発行

No.260 <<7月号>>



暑中お見舞い
 申し上げます

刈り入れ

本町で1番早い塩屋地区で稲刈りがはじまった。
 本年は、例年にない豊作の年といわれ
 農家の顔もほころんでいる。

五人が 春の健康優良児に



春の乳児健診の結果、太陽の子運動にふさわしい発育ぶりを認められ、次の方々が健康優良児として選ばれました。そして、役場会議室で町長からの賞状とたて、それに保健所長からの賞状と記念品が贈られました。
 横山華入ちゃん(茂夫・美子の長男) 伏之前、松原孝治ちゃん(孝三郎・みどりの長男) 中山、鳩崎信也ちゃん(正俊・信子の二男)、池山幸子ちゃん(光政・イチ子の三女) 中田、吉留沙織ちゃん(謙一郎・別代の長女) 伏之前 なお、横山華入ちゃんと池山幸子ちゃん、中種子町の代表として中央審査に出場することになっています。

写真は右から
 鳩崎信也ちゃん
 松原孝治ちゃん
 横山華入ちゃん
 池山幸子ちゃん
 吉留沙織ちゃん



日曜在宅医

<7月>	
3日	鎌田医院 中2-0325
10日	有留医院 南6-0351
17日	柏医院 中2-0033
24日	日高医院 中2-0047
31日	仲島医院 中2-0053
<8月>	
7日	森越医院 南6-0212
14日	鎌田医院 中2-0325
21日	有留医院 南6-0351
28日	柏医院 中2-0033

(出生)
 氏名 保護者 部落
 関本 田正人 正勝 大牟礼
 中村 晃樹 義満 伏之前
 牧瀬 拓二 平一 伏之前

(婚姻)
 氏名 部落
 浦元 正弘 女州
 日高 富士江 東之町
 久木 原静密 郡原
 亀地 智美 島根県
 西田 睦夫 広ヶ野
 河野 久子 南種子町
 田畑 則雄 美座
 立石 ひろ子 南種子町
 笹川 貴 平鍋
 坂島 由紀子 上方
 塚田 英隆 横町
 細山 了子 池之向

(死亡)
 氏名 年齢 部落
 森山 一 59 田島
 山田 常成 85 満足山
 仁 福市 79 福寿園
 水谷 アキ 85 阿高磯
 鎌田 ナツ 38 竹屋野
 徳水 祐男 78 上之城
 武宮 茂人 57 満足山
 日高 辰雄 68 向町
 園中 休六 81 原之里

おめでた



4月21日
 5月20日受付

参院選挙は 7月10日に

参議院議員の通常選挙は、七月十日に投票が行われることになりました。参議院議員の任期は六年で、定員二百五十人のうち二人のうち半数が三年ごとに改選される仕組みになっています。各候補ともあの手この手の売り込み作戦を徹しています。良識の府といわれる参議院に、有権者ひとりひとりの正しい判断に基づいて立派な代表者を国政の場へ送り出しましょう。

◆町内で投票できる人
 (1)ことし三月十五日以前からひきつづき中種子町に住み、住民登録済みの方。
 (2)他の市町村へ転出して四月以内の人。
 ◆不在者投票
 投票日当日、仕事の都合や病気などの理由で、どうしても投票所へ行って投票できない人は、公示の日(六月十七日)から投票日前日まで、選挙管理委員会へ行き宣誓書(印かんが必要)を届けば不在者投票ができます。
 なお、長期の出稼き者や、旅行者等は、郵便によって請求(宣誓書、請求書を提出)することができます。
 その他身体障害者の郵便による投票の方法などは、お問い合わせください。



◆参議院議員通常選挙

この人、あの人、一票を投じた投票日中種子の今回の有権者数は8605名、投票者7124名、投票率82.8%



◆交通安全中種子支部婦人部によるパレード 私たちの中種子町では、最近、頻繁に交通事故が多い。『交通ルール守るあなたを守られる』『冷たいビールの一杯で車もまわれば目もまわる』。交通安全はみんなの願い、交通ルールを守りましょう。

カメラレポート



◆第22回熊毛地区社会福祉大会

福祉施設はよくなってゆくの、心と心のふれあひが重要視されてきた。「これからの社会福祉」と題して、県社会福祉協議会会長、寺園勝志氏の講演がありました。



◆花いっぱい運動で表彰

7月13日に、あすの中種子をつくる町民運動推進協議会から、熊野地区福寿大学生に表彰状が贈られた。同グループは、年間を通じて、四季の草花の苗作りをし、今もその活動を続けている。

役員職員人事異動

七月一日付(内は旧課)

- ▽総務課長有留安夫(民生課長)
▽民生課長阿世知丈夫(企画課長)
▽企画課長春田三生(保険給付係)
▽農業委員会事務局局長長尾田光夫(総務課管理係)
▽総務課管理係長宮野伸市(町民福祉係)
▽国税庁町民課係長牧瀬達夫(国民宿舎事務係)
▽国民宿舎事務係長中森正雄(企画課)
▽保険衛生課係長石宮嗣夫(保険衛生課)
▽保険衛生課係長付係長長尾田徳行(保険給付係)
▽建設課課長田中一(総務課)
▽総務課課長田中満夫(企画課)
▽企画課岩岸博秀(建設課)

水の事故をなくしよう

梅雨があけると、各地で海開きが行なわれ、いよいよ水のシーズンの到来となります。毎年、この時期になると痛ましい水の事故が数多く発生しています。昨年は県内で六六人の犠牲者が出ており、このなかで中学生以下の子どもの事故が二十三件にも上っています。

そこで、こうした水の事故を防ぐため、次のようなことに気をつけ、楽しい夏を過ごしたいものです。
①あいご会や部落会、PTAなどで子どもたちが遊ぶような川や海池、防火用水などを点検し、

危険な箇所には立て札や、さくを設けましょう。
②子どもは指定海水浴場以外では泳がせないようにしましょう。
③危険な所で遊んでいる子どもを見かけたら、その場で声をかけるなど注意しましょう。
④幼児や小学生が、水泳や魚とりなど大がかりな行為、現場でも子どもから目を離さないようにしましょう。
⑤覆れているときや、酒を飲んだら水泳は、非常に危険ですから、絶対にやめましょう。
⑥自分の水泳能力を過信したり、水泳未熟であるのに無理して深みや沖に出ることはやめましょう。

青年大学

国士美大会の成功を

鹿児島県青年団協議会主催の青年大学国士美大会は、七月二十日から八月一日まで中種子町で行なわれました。県内に住む勤労青年を参加対象に、鹿児島本土より五百名、屋久島から百名、地元、種子島の青年を五百名、計千名名の参加を見込んでいます。

この大会を成功させるために、熊毛地区青年団を中心に、市二町の各連合青年団が結束し、その準備は着々と進んでいます。この大会の主旨は、青年団運動の「環である」「ふるさと運動」を青年個々が認識するとともに、実践行動を通し、ふるさとに対する愛着を増すことを願い、あわせて県内における見識と自覚を広め、今後の活動の推進力とすることに努めています。

大会の中心会場になる町体育館



若に種子島の視察研修などが予定されています。三十一日の晩は、七時より十時まで青年の祭りが行なわれます。地元青年の郷土芸能をはじめ、各地区の催し物、婦人会の中種子音頭、バンド演奏などがあります。

町内のスポーツ

- ▽部落対抗マサムネパレード
ル大会が、七月三日町体育館で十三チームが参加して行なわれました。
△フロック①手②旭③A④横町A、B⑤フロック⑥横町B⑦吉房
▽町スポーツ少年団によるスポーツ大会は、七月三日に剣道を中央公民館で二十チームの参加、柔道在中高武道館で二チームの参加で行なわれ、わが子の応援に会場は暑さと熱気に包まれていました。
剣道A団体の部 Aチーム▽油久剣道スポーツ少年団(納豆)剣道スポーツ少年団(同Bチーム)▽油久剣道スポーツ少年団(吉岡)剣道スポーツ少年団(八個人)の部▽

おしらせ版
体育館の利用届けは5日前
町立体育館の開設をはじめとして、町民の皆さんに利用していただき、町民の皆さんは広く利用していただき、速日スポーツの殿堂として感銘をみせておられます。町立体育館の利用のしかたについて問い合わせ
町立体育館の開設をはじめとして、町民の皆さんに利用していただき、町民の皆さんは広く利用していただき、速日スポーツの殿堂として感銘をみせておられます。町立体育館の利用のしかたについて問い合わせ



福寿大学によるゲートボール(公園グラウンドにて)

① 広報 なかたね

町の人口 7月1日現在
 総人口……………12,771人
 男……………6,024人
 女……………6,747人
 世帯数……………3,969戸
 出生……………18 死亡……………6
 転入……………37 転出……………51

発行 中種子町役場 編集 企画課広報係 印刷 西之表新生社印刷 No.261 <8月号> 毎月1回発行



「ワッショイ、ワッショイ」
 声高らか、元気いっぱい
 15組のみこしを先頭にねり
 あるく。



あっちゃめ保存会も例年通り夏まつりに参加。行列の最後において観衆の拍手を浴びる。

恒例の夏祭りが8月16日、17日に行なわれた。
 16日夜、中央公民館でちびっこ大会。
 17日午後から、みこしを先頭に婦人会・女子青年の道中踊り。
 夜は役場広場で納涼演芸大会。

〔出生〕
 5月21日～6月20日受付
 氏名 保護者 部落
 石堂 歩 季男 中山
 春田 真理 真広 平鍋
 中西 聡 昇 伏之前
 樞屋五百合 良幸 町山崎
 山口 宏樹 信広 田島
 釜下 浩尚 道吉 古房
 豊真由揮 富男 二十番
 小幡 寿之 寿男 柴町
 松下さつき 基文 伏之前

保険税の納入は 期日までに

五十二年度の国民健康保険事業は、全国市町村と同様、医療費の二十％～二十五％の伸びによって決して楽な状態ではありません。従って、本年度の保険税は、この率によって上がっています。その率によって上がっていますが、その原因のひとつに、重症で長期入院、長期療養の人達に支払う高額療養給付費、老人医療費、それに一般診療の自然増が極度にふえてきたことです。また、反面、医療の進歩に伴う医療技術の高度化によって、医療費が高くなってきたことです。本町の総医療費の見込額は、およそ五億二千万円という巨額な数字になりますが、その七割は、私達が納める税金と、

日曜在宅医 <8月>

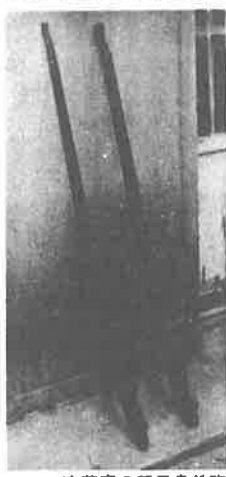
7日	森越医院	南6-0212
14日	鎌田医院	中2-0325
21日	有留医院	南6-0351
28日	柏 医院	中2-0033

久保田美鈴 純一 中山
 中川 七郎 章 旭町
 徳永 穂子 康夫 横町
 高橋 圭 保 旭町
 久保田美紀 紀男 竹屋野
 竹口 敏樹 喬太郎 一町山崎
 村川 美登 一喜 新町
 箕川理佐子 二夫 原之里
 〔婚姻〕
 氏名 部落
 向井 幸 本村
 小脇エ子 本村
 泊 達彦 池之内
 市屋まよ子 上方

〔死亡〕
 氏名 年齢 部落
 乘浜 マサ 80 今熊野
 潮 豊彦 73 輪野尾
 竹野 ヨシ 75 竹之川
 前田 スエ 旭町
 川村 カナ 二十番
 嶋 トヨ 74 中田

なかたね散歩 ④

種子島鉄砲



遠藤家の種子島鉄砲

天文十二年(一五四三年)西之に漂着したポルトガル人が珍しい鉄砲を持っていた。ヨーロッパ式の鉄砲である。領主種子島時尙はその製法を学ばせた。(この時はじめて鉄砲の名ができた。砲は、石を飛ばすはじまりのこと。天文十二年、豊後国に鉄砲の製造に成功した。戦国の武将たちがこの新兵器をほしがらないわけがない。将軍足利義満は種子島氏と親しい近衛家を通じ、また、細川晴元は、日蓮宗本願寺を通じて鉄砲を求めた。

後、堺と近江の国友村で製作されるようになり、また、朝鮮茶の種子島鉄砲も国内に広まった。それらを一口に種子島鉄砲または種子島と呼んだ。

原之里の遠藤家に一挺の種子島鉄砲がある。一挺は口径二二・五mm、長さ二二cm、もう一挺は、口径一〇mm、長さ二四cm、どちらも無銘、いつごろ、どのような経路でここに残っているかはわからない。「亡くなった叔父の話では、シカ卵とハト卵に使ったそうだ」ということである。

他に、畠田の石堂家に、豊秋作の銘入り一挺と、竹屋野の鎌田家に、定国作の銘入り一挺がある。種子島鉄砲が国内で武器として戦場に使用された期間は百年にもならなかった。それは、間もなく訪れた泰平の世には武器としては無用であったからである。そこで人々はさまざまな細工を施して飾りをつけ、工芸品として鑑賞するようになった。しかし、この四挺には覆った装飾は見当たらない。



〈うだるような暑さをソーメン流して〉
栄町の栄食堂(八汐利夫経営)は、7月28日、老人ホームを招いてごちそうをした。毎年行なりこのもてなしに皆感激し感謝の気持ちで舌づつみをしていった。〈栄食堂さん善意をありがとございました。 福寿園



〈夏になるとにぎわう熊野海水浴場〉
夏のシーズンともなれば海には若者が集まり、遠方からキャンプをしながら海水浴を楽しむ。熊野はまさに若者のメッカである。



〈増田中学校舎起工式、くわ入れをする町長〉
増田中学校の校舎は老朽化にともない新築をすることになり、8月11日着工した。鉄筋コンクリート2階建 面積778㎡ 総事業費7,415万円



〈ボランティア活動をする高校生〉(中央公園にて)
中種子高校生徒会(会長大山文明)は、今年も夏休みを利用して、7月28日に恒例の奉仕作業を行った。3ヶ所の公共施設の作業を、炎天下にもめげず、精一杯がんばっていた。

カメラレポート

なかたね散歩 ⑤

鏡

「こんなものに興味があるもん」と、若い寿昭一さんが見せてくれた鏡は写真のように大小対になったものである。形や裏面の文様は写真のとおりで、直径は大が一八・二cm、小が八・六cm、重さは大が三〇〇g、小が五〇g。

大小とも同じ鏡法で「藤原光長」の文字が浮き出ている。

この藤原光長は、常盤源二光長あるいは、土佐光長と呼ぶといふ説がある。平安時代末期の天和絵の作家でその作品「伴大納言絵詞」(一二五五年)に現存している。

鏡は古来神聖なものとして大切にされ、古房・西之表小炊・伊弉諾の各神社には今も、御神鏡として祭られている。古房久本原勇太さん方には藤原光長鏡で、鶴亀文様柄付の小鏡がある。

わが国の鏡は支那鏡・日本鏡・朝鮮鏡に分けられ平安時代以前は支那鏡の影響を受け、朝鮮鏡は支那式や日本式のものも模作したものが多く銅質も粗悪、文様文字も不鮮明である。日本鏡は、平安時代は草本飛鳥を文様とし、室町時代からは文様も複雑、質も厚手となった。鎌倉時代は田形、江戸時代初期は薄手で柄なし、中期以後は短い柄となり、大きさは一五cmから三〇cm程となり、文様はめでたい意味の文字や、松竹梅・鶴亀・南天などの絵が描かれた。

鏡の作り方は、絵は絵師が書いて型師が型を作り鏡師が仕上げたといふ。さて、この藤原光長鏡の鏡解明については、今のところ不明の点が多いので速断を避け、今後さらに調査研究を進めたい。

日曜在宅医

4日	仲島医院	中
	2-0053	中
11日	日高医院	中
	2-0047	南
18日	森越医院	中
	6-0212	中
25日	鎌田医院	中
	2-0325	

※祭日は休診します。
9月15日 敬老の日
9月23日 秋分の日

七百名の参加で盛大に

青年大学国土美大会

県青年団協議会主催の青年大学国土美大会は、七月三十日から八月一日まで鹿児島本土の青年三百十二名、屋久島四十四名、種子島の青年が三百五十名、七百名を越す参加で種子島町で行なわれた。

地元町長(田代領市)の歓迎式典のあいさつに始まり、園中秋雄先生(町文化協会会長)の「種子島の紹介」と題して種子島の郷土史・神話・民話を話され、ムーモアを交えながら記念講話をなされた。



〈町体育館で開会式〉
その夜は同体育館においてキヤンドルサービスがあり、交歓のつどいに種子島の青年と鹿児島市の青年のダンスパーティーで、和やかなかに親睦と融和を深め仲間意識を高めた。ろうそくをもつ一人一人の目は、明日の鹿児島島の担い手としての自覚



〈町体育館で700名がキャンドルサービス〉

二日目の午前中は、五ヶ所の会場(野間小・野間中・あかつき学園・福寿園・市街地)に分散して、美化作業と記念植樹があり、山茶花、カインカイブキなどが各会場五ヶ所に丹念に植えられた。

午後からは、三つのテーマ、地域振興と青年の役割、青年団活動を伸ばすには、望ましい恋愛と結婚など、青年に課せられた問題について取り組む姿勢が、活発な意見の中表われていたようです。

夜は野間中ランドで青年の祭りがあり、二千人の観客が詰めかけ、南界校区青年団の女子団員を交えた勇壮な棒踊り、野間中区青年団のフラッシュダンス、アッチャメーなどの郷土芸能が披露された。飛び入りで参加した種子島の青年は、彼ら一人一人別のテーマを渡し、テーマを引き合いながら別れを惜しみ、船がよよと離れると彼らは、一言に「種子島の青年団、万才」と万才三唱をしていた。

県青協会長(東孝一郎)の話
「県青協主催の青年大学国土美大会は、県内の地域まわりで毎年行なわれてきたが、かつての大会より今年の大会は、参加者が多かつたし、内容も綿密でよかつた。受け入れ体制が万全であった、中種子島の青年団の組織の強さというものを高く評価したい。」

地元住民を交えての青年の祭りは、さらに、この大会を盛りあげたと思います。

私達県青協は市町村の青年団、その末端の組織に根を下し、そこでは、やはり、地域振興をはかりながら団活動を推進しなければと、決意を新たにしております。

中種子の青年団・婦人会、商工会が協力下さった各関係の方々、誠にありがとうございました。」

町内のスポーツ

▼中高杯争奪百射大会
この大会は、七月二十四日、町営運動場において一般、八名、学生、二十五名の参加で行なわれた。

団体戦一位中高OB、269中、二位中高C、183中。

個人戦(男子)一位日高隆雄(学生) 76中、二位中村武夫(一般) 75中、三位水原光信(学生) 73中、(女子)一位久保田環代



〈優勝旗は星原チームの手に〉



〈星原、南君のウインドミル投法〉

スポーツ少年団ソフト大会は八月十八日、町営、畠田グラウンドで十五チームが参加して、父兄の応援の見守るなか白熱戦がくり広げられて優勝は星原Aチームでした。成績は次の通り。

決勝▶星原Aチーム①▶南界A

① 広報 なかたね

発行 中種子町役場 編集 企画課広報係 印刷 西之表新生社印刷
毎月1回発行

町の人口 8月1日現在
総人口 …… 12,754人
男 …… 6,019人
女 …… 6,735人
世帯数 …… 3,969戸
出生… 8人 死亡… 12人
転入… 28人 転出… 21人

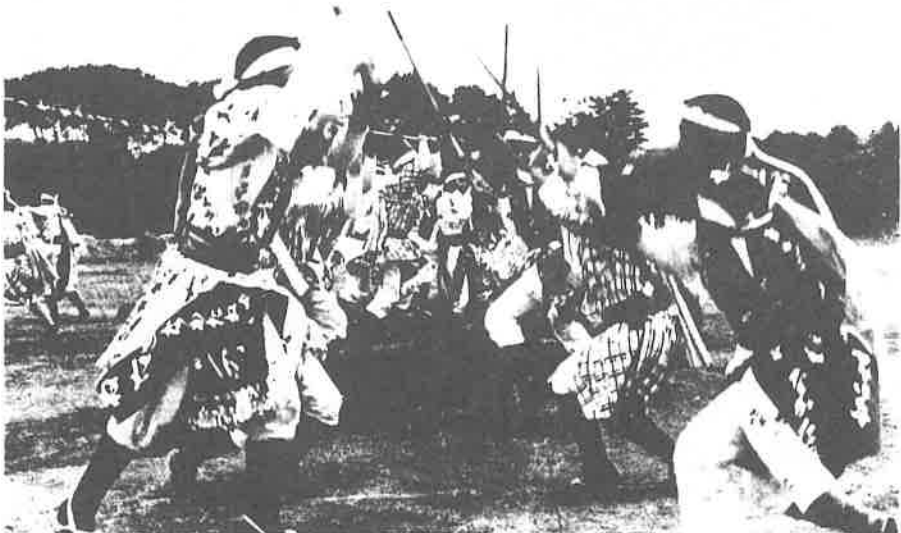
No.262 <<9月号>>



福寿園で銭太鼓を踊る増田校区青年団

各部落で敬老会

9月15日は、各部落で敬老会が行なわれた。老若男女を問わず運動会、ゲートボール大会、演芸大会と各部落とも大へんな熱の入れようでした。なかでも星原・増田・南界の校区青年団が一日中、各部落の敬老会で踊りを披露した。



棒踊りを披露する36名の南界校区青年団 (中田の敬老会)

おめでた おくやみ

【出生】	
氏名	保護者
八汐 敏彦	和彦
小山田三男	勝巳
久保田三智代	三郎
山堂 芳弘	忠彦
石元 達也	忠義
馬場 梢	盛俊
岩坪 真理	博秀
橋野 浩雄	正直
浦野 浩一	末茂
黒木明日香	重一
輪野尾	洲
輪野尾	洲

【婚姻】	
氏名	部落
大町田佐則	中全礼
馬場美津子	中ノ町
中嶋 憲雅	二十番
徳 美鈴	豊久津
【死亡】	
氏名	年齢
豊 セン	69
向井市左エ門	70
田平 フミ	66
松原 汎	63
福一 長一	76
池山ツエ子	84
徳永 恵治	41
潮 トシ	57
塩屋	田島

姉郷感懐記 躍進めざましい中種子町



宮崎在任 日高 三省 三郎

佐多岬の燈台あたりにはさしかかると、俄に波も荒だたしくなると、遙か前方にうっすらと、そして、低く長く尾を引いたように島影が見えてきます。だんだんと島影が濃くなることは反対に、これまでの望郷の念が現実に変わって行く。ひと波越えることに、二十年間過ぎた時間のトンネルを戻っていくようです。

にして「鉄砲会」なる懇親会を、きました。数人ではありましたが、みんな愛宕精神に燃える人ばかりで、種子島弁でしはしのふるさとムードを満喫しました。宮崎には島が少なく、代表的な島といえど存知青島です。ですから、宮崎の人には島という先入観は青島と並列されるべく、これまでに幾度となく案内しました。今夏も七月末に、職場の同僚十名を観光案内しました。私は五年振りの帰郷でしたが、帰る度に驚くばかりです。便利になった航路、整備された道路網、新装なった体育館等町民のご活躍、ご苦労に感謝へたらしい気持ちでいっぱいです。

おしらせ版 種子島音頭を発売中！ 種子島の観光宣伝を兼ねて、二三ヶ市町(種子島観光協会)でレコードを制作しました。 種子島音頭、ロマンス種子島の二曲で、隔りの振付は町婦人会で指導いたします。 一枚、六百元で役場、商工水産課でお求め下さい。

友とお互いの健在を確かめあい、この時とはかり種子島弁でたれかれとなくまくしてあります。 かるさとはいつ帰ってもいいものです。もう、中種子町で生まれた青った十八年間よりも、宮崎在任の年数の方が多くなりました。 しかし、先祖の墓や生家、ふるさとへの想いは、時間とは全く無関係に脳裏にこびりつくものです。郷土愛は人一倍もっているつもりですが、郷土に何も果すすべを知りません。

宮崎には、鹿児島市とは違って、中種子町出身者が殆んど居ません。六月には、何人かを手づるる私共が最もよく知っています。

野間中女子バレー 県大会で優勝 八月二日と三日の両日に、県の中学校総体が行なわれました。野間中女子バレーは、順調よく勝ち進み、五回戦決勝に阿多中学校 阿多中二一〇

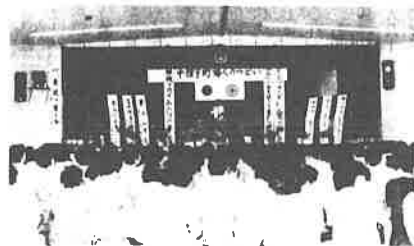
私共は、これからは種子島の良さを認識してもらい、種子島を案内するつもりです。 最後に、苦言を言わせてもらえらるなら、道路に標識、案内板が足りたします。 野間満足山出身 四十才 教員

野間中女子バレー選手 優勝旗を手に野間中女子バレー選手 1日 坂美富子 2日 鎌田 双美 3日 高 由乃 4日 西田とも乃 5日 西 靖子 6日 油田 先生 7日 河野美智子 8日 山野 純子 9日 敷島美津子 10日 山下 好子 11日 照次 博美 12日 福山 禎子 13日 津子



＜県青少年友好の船＞

8月24日から25日まで龍野で青少年団体のキャンプが行なわれた。鹿兒島からは、ボーイスカウト、ガールスカウト、海洋少年団、スポーツ少年団、中種子は、スポーツ少年団、子ども会など合わせて160名。キャンプを通じて友好と親善を深めた。



＜中種子町婦人のつどい＞

9月7日に中央公民館では、町婦人会をはじめ9つの婦人団体による婦人のつどいが、700名の参加で行なわれた。(組織の力でみんなの幸せを)(みんなで築こう豊かな郷土を)(ふるさとに愛の輪を)とスローガンを掲げ、意見発表を6名の弁士が行なった。



敬老の日

＜福寿園を慰問するあかつき学園＞

あかつき学園の園児たちは日ごころから福寿園(老人ホーム)を慰問しているが、敬老の日に、隔りを披瀝したり、肩たたきのサービスをした。



＜高峯公民館落成＞

高峯部落では、このほど待望の公民館が完成し8月27日に落成祝賀会を催した。部落会青少年教育の場として広く活用したいと部落民全員でこの日を祝った。

なかたね散歩 6

インノコ

「坊やどこへ行くの」と同じ意味で、実は犬の子のようにコロコロと走り廻って元気よく育つようにという願いをこめての呼び方である。

ところがこの犬の子が英名として戸籍に入っただけでなく、味で、実は犬の子のようにコロコロと走り廻って元気よく育つようにという願いをこめての呼び方である。

明治になるころまでは、大小のちがいはあながち、中種子全体に牧畜の名残があった。その集団の人々は、かつて、牛馬の飼育や製塩の仕事をしてきたのがそのまま業種に移行したので、牧時代のままの共同体的な生活を営むようになったのである。やがて、その集団に親族的なつながりが自然にでき、当然ながら集団の人々が一族のように親しむもつよになつた。人の呼び方もそこから出てくる。たとえば女性の呼び方は、夫や父親の名を上に付けて呼ぶことが多く、集団内でのそれそれとの関係がわかる呼び方であった。しかし、幼少の男の子は、だれの子をも、インノコ、または略してインノーと呼んだ。これは「こらこらインノコだけ先行かん」が

戸籍を改姓(平瀬)

明治四年一〇月九日に、長男犬之子として出生届受付、明治二五年と二八年の教員免許状も竹島犬之子として交付されている。それでも、やはり英名犬の子ではくあいが悪く、良一と改名した。免許状には朱で英名を改姓理由による再交付。戸籍も順次改名となっている。

ご長寿おめでとう 最高齢者95歳

今年の町内の最高齢者は、福寿園住まいの吉富休次郎さんです。九十歳以上の方が二十名(男三名女十七名)です。敬老の日には敬老金と記念品が贈られる九十歳になられた方には、本人の記念写真も送られお祝いをねがった。老人福祉を大きく叫んでいる昨今、ねたきりや独居老人にはかねてから声かけなどの心づかいを隣り近所で実行しましょう。

校区名	年齢	75-79	80-84	85-89	90+	合計
星原	原官	23	19	4	1	47
増野	田田	11	9	4	1	25
野田	田田	39	21	5	2	67
油井	田田	91	48	24	6	169
南	久界	26	9	6	2	43
若	久界	53	24	13	5	93
芝入	福寿園	21	12	0	0	33
合	計	9	7	6	5	27
		273	149	62	20	504

校区別長寿者数



① 広報 なかたね

町の人口 9月1日現在
 総人口.....12,775人
 男.....6,035人
 女.....6,740人
 世帯数.....3,974戸
 出生.....14人 死亡.....5人
 転入.....71人 転出.....59人

発行 中種子町役場 編集 企画課広報係 印刷 西之表新生社印刷
 No.263 <<10月号>> 毎月1回発行



納官、國中宏幸選手の力強い声で



フィールドでは5歳児以下のかげっこが

町民体育大会

10月10日、体育の日、中種子町では、恒例の町民体育大会が行なわれた。

校区対抗の総合優勝競争奪戦は、野間上地区になったが、種目の優勝は、各校区に特色があり、興味深かった。

町内のスポーツ

◇壮年ソフトボール大会
 教育委員会主催の壮年ソフトボール大会は、八月三十日に島田グラウンドで、八チームの参加で行なわれた。選手の年齢は、四十五才以上と定まっている。結果は、優勝島田・栄町チーム、二位増田チーム、三位横町チーム、旭町チームでした。

◇親子ソフトボール大会
 子ども会育成会と、教育委員会の共催で、九月四日に島田グラウンドと中種子高校グラウンドで、親子ソフトボール大会が行なわれた。小学校の部は、十八チームの参加で、チームの構成は男四名、女三名、母二名。中学校の部は、十三名の参加で、チームの構成は男四名、女三名、父二名からなり、優勝チームには、それぞれ優勝旗が中種子町・東亜国内航空から贈られた。

結果は次の通りでした。
 小学校の部 優勝順野チーム、二位旭町チーム、中学校の部 優勝伏之前チーム、二位旭町チームでした。

◇町ソフトボール大会
 主催ソフトボール連盟、後援南日本新聞社の町ソフトボール大会は、九月十一日の日曜日に島田グラウンドを中心に、七会場十三コートで行なわれた。チーム編成が三十五才以上の壮年チームは十五チームの参加、チーム編成が三十五才以下の青年チームは三十三チームの参加で、それぞれ優勝を目ざし熱戦が繰り広げられ、結果は次の通りでした。

青年の部 優勝島田A、二位竹屋野A、壮年の部 優勝A8-1竹屋野A、決勝の部 優勝女洲、二位中山(決勝、女洲4-3中山)

柔道全国大会の出場権
 鹿児島県青年団協議会主催の県青年大会は、九月三日、四日に、四十九市町青年団の参加で、鴨池の陸上競技場で開会式が行なわれた。中種子町連合青年団は、柔道が団体優勝をし、同時に、十一月十日から十三日に東京で行なわれる全国青年大会の出場権を得た。この大会に出場した種目と結果は次の通りでした。

△柔道 団体戦 優勝、個人戦、経典級 優勝中野政信、中量級 二位中村政広、重量級 優勝瀬幸男、△弓道 団体戦 三位△女子レバー、一回戦敗退△陸上競技、百メートル 三位平道人(タイム1分1秒)、砲丸投げ 二位天町田良一(11m12cm)

市町村対抗剣道大会

町村の部団体優勝

八月十八日、鹿児島市の中央警察署で市町村対抗剣道大会が行なわれ、町村の部で中種子町が団体優勝をした。過去、昭和四十二年、四十九年と二度、度目の優勝。対戦相手、一回戦木戦勝、二回戦浦生(3-2)、三回戦大隅(3-2)、四回戦吹上(3-2)、決勝五回戦大崎(3-2)でした。



優勝旗を手に五名の判士

お知らせ

町民体育大会 10月10日

十月十日(月曜)日に恒例の町民体育大会が、町営陸上競技場で行なわれます。種目については、昨年と同様。午前八時四十分には、選手と役員の入場行進が始まり、野間を上とに分け、八校区による対抗旗合です。ご家族揃ってお越し下さい。

法務大臣賞に輝く

崎田義業氏は、多年にわたり罪を犯した者の改善更生と、犯罪の予防に尽力され功績があったとして、このほど法務大臣から表彰状と記念のメダルを受けられた。同氏は、過去二十五年間、保護司として主に青少年犯罪者の自立更生を願い、指導と育成に努められた。美座 78歳



よろこびの崎田氏

日曜在宅医

10月2日	有留医院	6-0351
9日	柏 医院	2-0033
16日	仲島医院	2-0053
23日	日高医院	2-0047
30日	森越医院	6-0212
11月6日	鎌田医院	2-0325
13日	有留医院	6-0351
20日	柏 医院	2-0033
27日	仲島医院	2-0053

※祭日は休診致します。

おめでとう おくぐり
 七月二十一日(八月二日交付)

【出生】	氏名	保護者	部落
	川下 良平	市郎	阿高磯
	豊 信広	健一	上方
	種子 良隆	良治	原之里
	水浜 奈々	和清	熊野
	嶋名 智成	悟一	東之町
	古市 秋子	春夫	本村
	浜川めぐみ	誠	横町
	古市 清孝	秀彦	本村
	遠藤 智史	秋範	原之里
	水浜 次則	次春	阿高磯
【婚姻】	氏名	年齢	部落
	鎌田 重夫	70	竹屋野
	田畑 順治	29	原尾
	牧元 チョ	82	砂中
	黒田 ウメ	63	砂中
	酒匂 哲雄	22	宝来
	久保田 マサ	75	中山
	榎本 ミ子	88	浜津脇
	前 マキ	87	伊原



優勝の栄冠は熊野一組に



ユニホーム姿の青年？プレーヤー

ゲートボール大会 108チームの参加

老人クラブ連合会主催のゲートボール大会は、九月二十一日、島田グラウンドで好天気に恵まれ、百八チーム、六百五十名の選手が参加で、熱戦が展開された。結果は

巡回税務相談↓11月17日(役場)

優勝熊野一組、二位牧川二組、三位伏之前一組、四位横町三組、五位大前二組。ゲートボールは、お年寄りに最適のスポーツとしてすっかり定着しているようです。ゲームのおもしろさと、適度な運動であり健康保持増進のため、ますます盛んになり、各部落で結成している老人クラブでは、日ごろの練習に余念がない。

町部落対抗ソフトボール大会

町ソフト連盟(野角健二会長)主催の町部落対抗ソフトボール大会は、十月十六日(日)、島田グラウンドを主会場に六会場十一コートで行なわれた。

▲Aクラス、Bクラスとランクづけられチーム編成は年代別、Aクラス十六チーム、Bクラス十八チーム(三百五十名)の参加で行なわれ結果は次のとおりでした。

▼Aブロック、優勝横町A、準優勝浜津脇、三位島田A、竹屋野A
▼Bブロック、優勝中山B、準優勝伊原、三位島田C、伏之前C、二位

▼最優秀監督賞松原秋男、最優秀投手賞松原秋男、殊勲賞久保田三男、打擊賞原司司、敢闘賞中村武

町体個人1位記録

種目	氏名	記録	校名
100m	沼田 浩	15"2	野間
200m	沼田 浩	31"5	野間
300m	沼田 浩	47"8	野間
400m	沼田 浩	1'03"2	野間
500m	沼田 浩	1'18"6	野間
600m	沼田 浩	1'33"0	野間
700m	沼田 浩	1'47"4	野間
800m	沼田 浩	2'01"8	野間
900m	沼田 浩	2'16"2	野間
1000m	沼田 浩	2'30"6	野間
1100m	沼田 浩	2'45"0	野間
1200m	沼田 浩	2'59"4	野間
1300m	沼田 浩	3'13"8	野間
1400m	沼田 浩	3'28"2	野間
1500m	沼田 浩	3'42"6	野間
1600m	沼田 浩	3'57"0	野間
1700m	沼田 浩	4'11"4	野間
1800m	沼田 浩	4'25"8	野間
1900m	沼田 浩	4'40"2	野間
2000m	沼田 浩	4'54"6	野間

町民体育大会 総合優勝野間上

スポーツの秋にふさわしく、好天候に恵まれ、町民のつどい町民体育大会がことしも十月十日に行なわれた。

納官校区の園中幸選手が、力強い選手宣誓でこの大会の幕開けとなった。各校区対抗試合であり、それはそれの応援合戦は例年になく熱のいれようで、声をからしての応援でした。

この大会の呼びものは綱引きです。各校区とも男女混成で豪華そろいの選手たちがかり。(ある校区は、ダイヤモンドを相手に練習でした。

野間上は連続優勝でした。



決勝戦にいどむ岩岡の選手たち



優勝旗は野間上の上に



優勝旗は一般チームに

町内のスポーツ

十月九日、町営庭球コートで、中種子町軟式庭球連盟(黒木寿会長)主催の職場対抗軟式庭球大会は晴天で無風状態、絶好の庭球日より恵まれ、十三チーム百二十名の参加で行なわれた。

この大会ことは一回目。結果は次のとおりでした。

▼団体戦Aクラス 優勝二股Aチーム Bチーム Cクラス の部(このクラスに、鹿兒島ヤクルト販売から優勝旗を贈呈) 優勝二股Aチーム Bチーム Cクラス の部優勝野間中女子チームの成績でした。

十一月五日(日)は、個人戦が町営庭球コートで行なわれる予定になっている。

町営コートでさわやかな秋空の下で

年末調整説明会↓11月29日PM一時(中央公民館)

南部ソフトボール大会 南部ソフトボール連盟(山田虎三郎会長)主催のソフトボール大会は、十月十六日(日)、好天候に恵まれ、南界中学校グラウンドを主会場に五会場、五コートで行なわれ、チーム編成は、年代別、十九チーム(二百名)の参加で、ブロックトーナメントで行なわれ、各ブロックはリーグ戦、Bブロックは四チームともそれぞれが一勝一敗となったため、九人の全選手がジャンケンをしなければならぬ状況もあった。結局、決勝戦は新町Aと阿高橋Aの対戦になり、阿高橋Aの初優勝となった。

11月の催物

町文化祭 11月3日 中種子町文化協会主催、恒例の文化祭は、町体育館で十一月三日、文化の日に行なわれる。内容として郷土芸能、意見発表、展示(生花・書道・絵画・写真・短歌)などが予定されている。午前中に意見発表、午後は芸能発表。

中種子の文化を発展させようと関係者は考えている。ご家族皆様お越しください。

種子島地区芸術祭 11月13日 市二町の合同による地区芸術祭は二回目で今年には中種子が開催地。会場は町体育館で芸能発表、展示などが予定されている。

中種子町長距離走大会 この大会は、日本陸連第四種陸上競技場公認十周年を記念して開催されるもので、ことが第一回目。体力の増進と競技力の向上をはかり、健康生活への意欲を高めるともに町民の長距離走の輪をひろげるとなっています。

11月20日(日) 町営陸上競技場 町体育協会、教育委員会 町陸上競技協会 主催

種目、小学生の部
男5年生 1,500m
男6年生 1,500m
女5年生 600m
女6年生 600m
中学生の部
男1年生 1,500m
2年生 3,000m
3年生 3,000m
女1年生 800m
2年生 800m
3年生 800m

一般の部
39歳以下10kmロード
(高校・青年・一般のみ)
混成競技
40歳台 3,000m
50歳台 2,000m

ゲートボール大会

野間校区婦人会(鎌田マツエ会長)主催のゲートボール大会は、十月十四日(日)、島田グラウンドで五十三チーム(三百名)の参加で行なわれ結果は次のとおりでした。

優勝清足山C、準優勝竹屋野A、三位中山C、竹屋野C

ボニージャックス・ファミリアコンサート 十一月十七日(木)の午後六時半から町体育館で開催されます。

入場料は大人が八百円、高校生以下四百円。入場券は中種子町教育委員会、町文化協会、町婦人会、町青年団(各校区青年団)で発売しています。

たばこは、町内で買えます

Φ 広報 なかたね

発行 中種子町役場 編集 企画課広報係 印刷 西之表新报社印刷
毎月1回発行

町の人口 10月1日現在
総人口..... 12,798人
男..... 6,050人
女..... 6,748人
世帯数..... 3,979戸
出生..... 13人 死亡..... 9人
転入..... 74人 転出..... 55人

No. 264 <<11月号>>



ヤートセーを披露する中田婦人会

町文化祭

11月3日、文化の日、中央公民館で、町文化協会主催の文化祭が行なわれた。

小・中学生の作文朗読、郷土芸能各種芸能発表、展示などがあり、館内は終日にぎわった。

(3~5面関連記事)



文化協会に仲間入りして演奏するロックバンド「イヴ」。若者の現代音楽、エレキやドラムの激しい生の音におとしよりたちも耳を傾けていた。

祝電は、はやめに

発信しましょう
毎日のビジネスや家事に忙しく知人・友人の結婚式、誕生日などに祝電を打つのをつい忘れることがあります。

こんな時には、便利な「配達日指定電報」をご利用ください。三日前までに発信されると百五十円引きになります。受付は十日前からしております。

税を知ろう

種子島電報電話局
「種子のくらしと税金」
国税庁では、皆さんに税についての知識を知っていただくためにテレビによる放送をしています。毎週土曜日朝七時三〇分から七時四十五分まで、鹿児島テレビ放送で放送されます。

交通事故の相談は

「遠慮なくどうぞ」
保険を利用しての解決に悩むの方に、当相談センターをお気軽にご利用ください。
社団法人日本損害保険協会
自動車保険請求相談センター
住所 鹿児島市西千石町一七五
太陽生命ビル八階
TEL 九九三三六一八一四〇

昭和53年成人式

昭和53年11月5日(木)
中央公民館
ところろ
昭和52年11月2日から33年4月1日までで生まれれた者。
年4月1日までに生まれた者。
昭和52年12月5日までに申し込み
各部落公民館長を通じて中央公民館に申し込んでください。

おめでとう おくやみ
8月21日、9月20日交付
氏名 保護者 部署
高本 幸 健次 旭町
藤川 優 新治 旭町
茶木 一 省一 中町
園上 耕太 明 伏之前
沼田 エズラ 俊明 伏之前
八沙 友子 孝信 満足山
下平 るみ 正夫 伏之前
東野 愛子 常行 伏之前
馬場かずみ 櫻本 真一 次好 伏之前
中島 麗宏 紀夫 浜津脇
牧瀬 和幸 敏則 古房

統計調査員募集

本年十二月末日現在で通産省が行なう工業統計調査が実施されます。この統計調査の調査員を左記のとおり募集しますので、ご希望の方は十一月十日までに企画課統計係までお申込みください。

募集人員 三名
年齢 二十才以上、男女を問わない。
調査する事業所数、約二十。
調査員手当 一万三千円前後。
調査に要する期間 三、四日間

氏名	住所	氏名	年齢	部署
山元 六馬	松原	西川由貴代	11	本村
水尾 秀子	福岡県	赤坂マサキ	74	西之山
山口 一成	福岡県	藤原 高成	54	平鍋
平田 睦子	満足山	永井 良介	83	栄町
山口 哲男	田島	石堂 スエ	36	畠田
山口まり子	古房	川村 時則	84	伏之前
昇 一憲	二十番	竹野 よし	70	中町
古市 悦子	南種子町	鳩崎 トミ	51	中田
		鎌田 文夫	70	竹屋野

なかたね散歩⑦ 又イ女

安政のころ(約二〇年前後) 浜津脇の沖を一隻の船が漂い流していった。若者たちが丸木舟をこぎ出して、父親と娘を救助したので、そりがあつてはならぬと野間村の庄屋(石堂家)に送り届けた。二人は大阪の松屋清右衛門とその娘と判った。仲とつた。母親の反対で同じ屋敷の下に住むことと許された。山に小屋を作り、附け人を付けて、娘とその父親を住ませた。父は病死した。種子島家語に「安政六年五月二六日野間村若、昨二三日流人種目長浜ノ洋ニ溺ル、人ヲシテ之ヲ求めシ、屍ヲ納付民ニ得タリ(中略)」とあって、石堂家に残る物語では、娘は父の位禿と女の子を抱いて伊原の海に身を投じたという。畠田の日輪寺をめぐり物語はいくらかちがっていった。境内にある「妙光信女」の碑の解説には「俗名又イ女は大阪出身にして熱烈なる法蓮経の信者なりき日蓮太上御真筆の大堂茶室(仏の功德をかいた慈)を当山に寄贈し(信仰)味の一生を終る(以下略)とある。縁と書いてヌリと読むは新湯や大阪の一部にある。いわゆるヌリヨメシヨウの妖怪物語は、実は種女の物語が「死んだ人が出る」話となり、ついに泣く子もたまるヌリヨメシヨウになつたものである。雨の池之平でかさの中に厚化粧のヌリヨメシヨウが入つて来た。こんな話を種女がきくと「それこそ濡れ衣よ」といふであろう。



日輪寺(畠田)にある妙光信女之碑



琴の音色は優雅な曲をかなでる



棒踊りを披露する増田校区青年団



あかつき学園園児による「おてもやん」



すもうとり節を披露する納宮校区青年団



展示物を親子連で見学していた



バザーをする岩岡校区青年団

さとうきび作 優秀農家を表彰

新光稲葉は、十一月二日、農協 七千八百キロの浦口一馬さん(鹿二階のホールで、五十二年一五十二年期、さとうきび作優秀者を集めた表彰をし、その激励会をしました。)

多量出荷者の部では、塩浦博夫さん(梶形)が最高で、二百四十五トンをはじめ、上位八人、単位収量者の部では、十アール当り、濃状が贈られました。

また、満八十九歳の高齢にもかかわらず、七十九アールの耕作している、向田林哉さん(上方)をはじめ、七十歳以上で、七十アール以上を耕作している、十五人に感謝状が贈られました。



多量出荷の表彰

多量出荷ベスト8

氏名	部落	面積 a	出荷量 kg
塩浦博夫	梶形	371	245,152
浦口一馬	久津	274	183,263
向井信一	久津	250	173,909
向井信一	久津	274	160,430
向井信一	久津	213	158,462
向井信一	久津	250	155,486
向井信一	久津	253	154,968
向井信一	久津	217	154,859

単位収量ベスト3

氏名	部落	面積 a	反収 kg
浦口一馬	久津	190	7,886
向井信一	久津	140	7,694
向井信一	久津	145	7,593

高齢耕作者

氏名	年齢	部落	面積 a
向田林哉	89	上方	70
沖成喜美元	81	阿保	148
田平山	77	大牟礼	79
大金山城	76	秋佐野	70
加田平	75	秋佐野	109
加田平	75	松原	92
加田平	74	大牟礼	79
石堂村	73	阿保	108
西春日	73	阿保	70
竹上塩	72	牧元	140
竹上塩	72	坂元	76
竹上塩	73	竹之川	76
竹上塩	71	中之町	95
竹上塩	71	中山	80
竹上塩	71	阿保	99



毎朝8時半にラジオ体操

郵政省は、このほど県下の団体で一年以上継続してラジオ体操を行なっている団体を調査し、五団体を優良団体として選考した。その中で、中種子町伏之前の竹之下自動車整備工場(竹之下旧蔵さん経営)を審査の結果表彰した。

優良団体で表彰 ラジオ体操続けて20年

郵政省の簡易保険局は、ラジオ体操を、皆さんの体力向上、健康保持増進にと全国的に広くその普及を努めている。

同工場は、過去二十年間、社員全員が毎朝八時三十分ラジオ体操を行なっている。竹之下さんは一日の仕事の英気をやしなうために今後このラジオ体操を続けてゆきたいと語っている。



表彰をうける竹之下さん

指名手配犯人の逮捕に協力

警察では、指名手配被疑者の捜査を、全国にかけて行なっており、指名手配犯人は、凶悪犯をはじめ、窃盗、詐欺など各種の犯罪を犯し、警察からゆくえんを追求されている者です。

これらの指名手配犯人は、本県でも、九十四人にのぼっています。

犯人を、一日でも早く、発見、逮捕するため、次のようなときは、指名手配犯人のポスターの写真を似せている。

新聞・テレビ・ラジオなどで知った犯人によく似ている。

「そのほか、「どうもおかしく」と、不審に思われる人です。」

こまれて、子ども達の目の前で、こぶし位もある様でマヤがなぐられた時、子ども達は自分の弟や妹がなぐられたより辛くって、もうなんにも言えなかつたと思えます。ショックでそのままたねこんだこともあつたと思ひます。

その夜、マヤの足音がしたと言つて外へ飛び出した時、マヤがいたのだから、その驚きはどれほどだったことでしょう。広場でもぐられて気づけずにはなすマヤがここまで来て、一番好きで次男のくつのでぐつたりしていたので、から、きつと家族に会いたと思ひ、気持ちがあつたエネルギーとなつてここまで来られたのでしょ。」「もう、戦争なんかしないでくれ」と、言つたように聞こえたマヤの最後の鳴き声は、耳の底にびりびりしてはなれませんでした。

国民年金事業 中種子町が優良町

国民年金については、皆様のご理解とご協力をいたたいです。このたび、本町が、国民年金事業の優良町として選ばれ、去る十月十九日、県連合会館で、社会保険庁長官の感謝状と、記念品の伝達式がありました。

受賞の後、同会場で、中種子町の保険料収納体制についての体験発表を行いました。

他町町村が、まだ取り組んでいない、営業費金からの振替制度などが、特に、好評であつたようです。



日曜在宅医 (12月)	
4日	日高医院
	中 2-0047
11日	森越医院
	南 6-0212
18日	織田医院
	中 2-0325
25日	有留医院
	南 6-0351

私たちの健康は私たちの手で

町栄養改善推進員協議会

私たちの健康は、私たちの手で、という言葉のもとに、私たちは、自分の家族、地域の食生活改善から、健康をつくりあげていこうとしていきます。

健康は、バランスのとれた食事からと言われるより、小さい時から、からの食習慣は、成人になってからは、なかなか直せないもので、

そこで、私たちは、全国平均より、はるかに低い町内の児童の体重を重視して、体重と体脂肪のある子どもを育てよう、をスローガンに町内の小学校一年生、二百七名を対象に、食べもののしらべを行ないました。

内容は、家庭の食事、おやつと、学校給食を含めたものです。それによると、朝食ぬきの子どもが、二十パーセントもいるといふことです。このことは、決して

見のがすことでは、ありません。朝食ぬきをするので、すでに、一日に必要な食料のバランスは、くずれてしまつて、

食べものでは、

私たちは、やはり、お母さんの手づくりの味を求めています。ですから、おやつも大切な食事と考へて、なるべく、手づくりのものをお食べさせましょう。そうすることによって、ますます、親子の心のつながりも、深くなるのではないのでしょうか。

学校給食についての調査では、給食を残す子どもが、六十六パーセントいます。

その中でも、おかずを残す子どもが、三十三パーセント。お母さん方は、学校給食があるから大丈夫と、安易に考えないで、自分の手で、家族の食生活の管理に努めてほしいものです。

食習慣は、すでに、乳児の離乳食からはじまるのですから、偏食をさせないために、きちんと、バランスのとれた食事をするようにします。そうすることによって、高血圧病、婦人の貧血症、これらは、小さいときからの、偏食による病気のひとつと考へなければなりません。

小学校一年生の食べもののしらべの成果が、ひいては、中種子町の成人病追放にも、役立つものとも考へられています。

もう一區、家庭での、バランスのとれた食事に目をむけてみましょう。

第26回全国青年大会

柔道団体戦第三位

十一月十日から十三日まで、東京で、日本青年団協議会主催の全国青年大会が行なわれ、町青年団の柔道が県代表で出場し、四十三県代表チームの中、団体戦第三位という好成績をあげました。

この大会の開会式は、新宿区にある国立競技場で、都道府県の代表選手、七千人が集まり、常陸宮殿下を迎え、盛大に行なわれた。十一日は、晴道館で、柔道の団

体戦で、県大会で優勝して、中種子町の青年団チームが出場し、一回戦、一回戦と順調に勝ち進み、準決勝で、福岡県に對戦したが、惜敗し、この結果、三位入賞が決まった。決勝は、福岡と東京の争いになり、東京が優勝した。

準決勝、五回戦までの戦績は、次のとおり。

(鹿児島3-10千葉) (鹿児島2-11鳥取)

1-1青森 (鹿児島2-1鳥取)



活躍する潮選手



柔道三位入賞

- (後列) 永(中) 松(下) 松(下)
- (前列) 永(中) 松(下) 松(下)

第3回家庭婦人

バレエボール大会

十月二十二日(出町館上競技場)で、教育委員会、あすの中種子をつくる町民運動推進協議会、共催



町内のスポーツ

無敵を展開する婦人ハレー

町ソフトボール連盟(野角健二会長)主催の職場対抗ソフトボール大会は、十月三十日(町営田島グラウンド)を主会場に、六会場十コート、Aブロック十二チーム、Bブロック二十一チームの参加で行なわれた。結果は次のとおり。

△Aブロック優勝役勝C、準優勝商工会A、△最優秀監督賞日高正二、最優秀投手賞飯島時則、殊勲賞石堂一、打撃賞日高由人、敢闘賞石堂正義

△Bブロック優勝信用金庫、準優勝岡高職工、△最優秀監督賞飯島時則、最優秀投手賞飯島時則、殊勲賞野元宏、打撃賞喜喜良浩、敢闘賞川下一郎。

職場対抗 ソフトボール大会

の婦人による九人制バレエボール大会が行なわれた。

ことしは、参加チームが昨年よりも十五チーム多し二十五チームの参加があり、油久、増田、星原の各校区から初参加の部客が自立つ。優勝旗は、町婦人会と故平石又吉さん(生前に婦人の活動に役立ててほしいと寄付金を預けていた。)の両者で寄贈したもので結果は、次のとおりでした。

△優勝上方、準優勝満足山、三位中之町、星久津

越年にあたり 団結心の強さは町民の誇り



町長 田代 碩市

月日の流れも早いもので、ことしも残すところいくらかなくなっています。まいりまして、町民の皆さんいかがお過ごしですか。

昨年の冬は、大雪大霜に見舞われ農作物に大変な被害を受け、農家の皆さんをはじめ町のためにも不幸な年でありました。

しかし、ことしは年のはじめから良い天候に恵まれ農作物においては豊作となり特に、「カライモ」「サトウキビ」はみずせうの人豊作が見込まれ有難い年だったと思えます。農家がうらやむこととは、町民の皆さんと共に喜びにたえません。農家がうらやむこととは、町民の皆さんと共に喜びにたえません。農家がうらやむこととは、町民の皆さんと共に喜びにたえません。

境が訪れようとも終戦後のあの苦しい時代を乗り越えて、国民総生産第一第二位になった日本国民の努力は、世界の国民がびっくりしているところであり、そのねばり強さと勤勉さ、団結心の強さは中種子町民の誇りであると信じています。町民は、一大難関に遭遇した場合、お互いが励まし合い協力し合ってその難関を乗り越える力があるのです。私は町民を信じ幸せに存じます。有難いことに、若い後輩達もすべての面でやる気充分との気概が出てまいりました。これは大変うれしいこととさせていただきます。この後輩達をわれわれは大事に育ててゆきたいものです。

これから、年末年始を迎え多忙を齎めることですが、お互い健康増進には充分注意して事故のない良い年越しを祈念して年末のよい挨拶を準備する覚悟が必要でありましょう。でも、どんな苦

喜びの「養子一家」

秋の叙勲の田代さん



お孫さんたちに囲まれごきげんの田代さん

しかし今では三人とも田舎な家庭を築いて独立、七人の孫たちを育て、お孫さんたちが親子の交わり、三人の子を次々に引き取り、三人の子も育てた。長男の義人さん(59歳、農協勤務)、すてに嫁ついた長女の婿田美与子さん(41歳)、二女の婿脇美智子さん(27歳)と、いずれも田代さん夫婦の子として入籍、手塩にかけて育ててきた。ことに二人の娘さんは、二歳のころ引き取られ、高校生になるまで養父とは気が付かなかった。義人さんは田代さんの姉の「アサ子」の婿として迎えられた。そして、田代さん自身、小さいころ

この秋十一月の叙勲で勲五等瑞宝章を受章したのは、郡原に住まうの田代直志さん(74歳)と、養子一家です。

田代さんは、永年にわたり地区の区長・町議町漁協長・土地改良理事など務め、多忙な生活を送った人ですが、なぜか子宝に恵まれず、知人や兄弟の子を次々に引き取り、三人の子をも育てた。長男の義人さん(59歳、農協勤務)、すてに嫁ついた長女の婿田美与子さん(41歳)、二女の婿脇美智子さん(27歳)と、いずれも田代さん夫婦の子として入籍、手塩にかけて育ててきた。ことに二人の娘さんは、二歳のころ引き取られ、高校生になるまで養父とは気が付かなかった。義人さんは田代さんの姉の「アサ子」の婿として迎えられた。そして、田代さん自身、小さいころ

昭和53年 成人式
みんなで参加しよう

とき 昭和53年1月5日(木)
ところ 町中央公民館
受付 9:00~10:00(血液検査)
式典 10:00~11:00
記念行事 11:00~15:00
・意見発表 ・記念撮影
・祝賀パーティ

対象者 昭和32年4月2日~33年4月1日生まれの若
歳当日の参加は平服で会費が必要
です。

町教育委員会

農業者年金のお知らせ

保険料が改正されました
五十一年一月一日より
六百五十円、五十二年一月一
月一千四百五十円、五十三年一月
十一月千八百七十円、五十四
年一月以降二千二百九十円。
昭和十一年以降の生まれの方で
未加入の農業経営者は、早目に加
入手続きをしてください。

経営者年金全額定期請求書は：
昭和五十二年の請求書は、大
正七一年一月生まれから大正七
年十一月三十一日までに生まれ
方は自分の生月までに、次の要件
を満たす方は農地法第三条の手續
をすましてください。

要件
〔一〕農業者年金の被保険者として
保険料が完納され、経営面積が三
十アール以上であること。
〔二〕被保険者のいる農業経営者である

年金支給額表

保険料納付総額 期間 (円)	一期間の年金支給額 (注2・3)				計 10+10+ (円)		
	60~64歳 65歳以降	65歳以前 65歳以前	65歳以前 65歳以前	65歳以前 65歳以前			
5年の場合	5800	51200	51200	59200	12000	29400	374200
6	7500	61200	61200	69200	14400	30500	398100
7	10500	71200	71200	79200	16800	31520	420000
8	13540	81400	81400	89200	19200	32280	441800
9	17892	92200	92200	99200	21600	32980	465700
10	21640	10400	10400	11000	24000	33420	495600
11	25780	11600	11600	12200	26400	33760	507200
12	29240	12800	12800	13400	28800	34120	529400
13	32840	14000	14000	14600	31200	34500	551200
14	36520	15200	15200	15800	33600	34900	573100
15	41580	16400	16400	17000	36000	35300	595000
16	45220	17600	17600	18200	38400	35700	617000
17	49240	18800	18800	19400	40800	36100	639000
18	53420	20000	20000	20600	43200	36500	676000
19	57720	21200	21200	21800	45600	36900	706000
20	61200	22400	22400	23000	48000	37400	734000
25	81200	28000	28000	28000	60000	38000	879000
30	100000	34000	34000	34000	72000	42400	1023000
40	140000	48000	48000	48000	96000	62400	1154000

星原小、優良校に輝く



熱心に研究をする児童たち

本年度のソニー理科教育振興財団が、全国教育振興賞金贈呈校が先陣を発表され、全国二百から応募の中から、鹿児島県、鹿儿島県で、尤も三校の中心に星原小が入賞した。

今、先生たちは、もたれは、子どもたち、校民も、喜びを語っている。

これは、小・中学校の理科教育を振興、発展させることを目的とし、ソニー教育振興財団が、全国から、各々が実践している理科教育の論文を募集し、優秀な学校に賞金援助を行なうというものです。今回の受賞は、同校が昨年からの全児童を対象に進めている理科研究記録の指導や発明ふう、授業の充実をめざしての指導法の改善への努力が認められたものと、理科主任の加田田誠先生は、「きたえがいのある子どもたち、盛り上がるお父さん、お母さん方の学校賞、先生方の協力のおかげです。副賞としていただいた二十万円は、みんなで話し合ひ、子どもたちのために役立てたい」と、喜びを語っている。

道路の補修 続けて9年



田代町長の手から賞状を受ける沖成さん

表彰された沖成さん
道路事業に協力し我が国の道路の発達に尽力された公共の福祉の増進に多大の貢献をしたと、日本道路協会が、阿保の沖成栄治さん(48歳)を表彰した。

沖成さんは、昭和四十四年から近隣の道路の補修、整備に自ら農業のかたわら、今も続けています。

統計調査にご協力を

工業統計調査
物流通統計調査

12月31日現在で、上記の統計調査が実施されます。忙しい時期にありますが調査員が各事業所にお伺いしますので、よろしくご協力ください。

ぼく・わたしの作文

十一月三日の町文化祭に発表された方の作文を、十一月号に引き続き今月号まで紹介します。

素人ガイド

野間中三年 清藤聖子

「この洞窟が『千座(ちくざ)の岩屋』といって、穴の中に千人座れるといわれるところから千座と響くらしいよ。」などと説明しながら、島を訪れた親せきのい組かを、案内するのが、この夏一番の楽しみであり、仕事だつた。



発表する 清藤 聖子さん

八月一日、東京からのおしん一家を案内したのは、龍野海岸だった。キラキラした日の中に、緑をいっぱい広げたくたの間をぐりぐりぬけ、賑々しく、いこうにやまないせみの声を背に、白い砂浜の広がる海辺に出た。「うわー、すばらしい。東京の海

とはぜんぜん違ふ。沖まで底深く澄んでいる。海に吸いこまれて行くそりだ。」と歓声をあげる。点在する岩礁は、太平洋の波浪をうけて、あたり一面しぶきを上げる。切り立った男性的な岩の美しさに見入り、胸いっぱい潮風を吸いながら『千座の岩屋』に近づいて行く。

外見は、何の変哲もない小高い丘が、海へにすべり落ちただけである。ところが、中に入ると手の平を下にして、指を広げたようにいくつもの放射状の洞窟ができてゐる。薄暗く湿った高い天井からは、しずくがしたたり、洞窟の中は、ひんやりと冷たい。海風は走りぬけ、波の音が、どこからともなく異様に響き合っている、神秘的の世界である。「この洞窟は、至水層という砂岩壁を、長い歳月をかけて、波が浸食してできたものよ」と語る素人ガイドのわたしの、「こんなすばらしい所は、初めて

よ。ここに住みたいなあ。あなたちはいいいね。」と、うらやましがる。なんだかわたしですが、誇りしなつて来る。

チビちゃんたちは、風貴よりも泳ぎが先で、早くも海にはいっている。海中の黄・緑・青の入り交じつたしまや、はん点模様・熱帯魚が、南の島の魅力を一層強くたらしめる。小さな網を持っては追いかけて、はしり回つた。

わたしのりの観光ルートで、日本一の大鉄橋、門倉岬、宇宙センターと案内した。門倉岬への下りにさしかかた一本道では、広々とした畑と、果てしない海の色と、一時車を止めた。圧倒されそうな大海原に右から左へと視線を動かせば、東シナ海と太平洋が響けあがり、水水平線がふつと盛り上がり、広角レンズで捕えたワイドスクリーンを見るように、心おどる雄大さである。天文の昔、一隻のポルトガル船が漂着したのは、あのあたりであろうか。鉄砲の国産第一号を作るひつてを得るため、わが娘、若狭姫をささげ鉄砲鍛冶の、仕事への情熱と忠誠心や、娘を犠牲にした親の心を哀しく伝える歴史物語を親り混せて、ガイドするのである。また、この種子島の歴史や、素朴な自然の中に、広大な敷地を持つ

って、現代科学の先端を行く、宇宙センターの驚くべき施設が同居しているのも、おもしろい風情である。

島中の道はたに見られる、カンナ、ハイビスカスやカコウズの色鮮やかな赤い花、その上を舞い飛ぶつまべにちまりの群れ。春はやまも取り、夏は海遊び、秋は松茸狩り、冬はボンカン、タンカン狩りと、友達と野山を駆け回り、飽きること知らぬ自然の中の自分。そして、そこで結んだ友達との心の触れ合いに、明日への希望を託す。

わたしは、ここに住んで三年。充分とはいえない島の知識をもとに、遠来の客を精いっぱい案内して、みんなの、喜び貰うのささを見て、ひなびた環境に、いささか不満もあつたが、この素人ガイドをしたことが、この島を見直す良い機会となつた。夕暮れの岬に立ち、真赤に空をこがし、その反射を東シナ海の海面に残した夕日が、水水平線に落ちようとするころ、たなびく雲に頭を隠した屋久島は「夕やけ小やけ」を唄っている。言葉で説明できないような、胸いっぱい感動に包まれながら、この種子島の美を、改めて発見したように思うわたしである。

青年の役割

大平 里 英道

青年団は、長い歴史と伝統を背景に、地域を土台にして育ってきました。多くの先輩達が、青年団を理解し、団活動を展開してきたらうと思ひます。私も、その中の一人であり

青年団のお蔭で、すばらしい友を得ることができました。あらゆる面で、勉強をすることもできました。自分自身、人生の価値感、向上においても、かけがえのないすばらしいものとして、身につけてゐるのです。現代の青年は、無気力で、活気がないのと、よく言われます。そして、弱体化したと……たしかにそのうちもいれない。でも、誰が弱体化させたのであろうか。それは、我々青年自身であらうし、社会であるように思うので

昭和三十年から、日本社会は、所得倍増計画論を打ち出し、現在までに急激な発展を成し遂げ、GNP第二位、物質万能時代という世の中、太平ムードを作りあげた。しかし、本当に、世の中は、太平ムードなのか、考えてみる必要

がある。経済大国になつたその反面には、人間疎外という人間らしさが失われ、母親が、我が子をロッカーに捨てるといふ現象が、増加しているのです。我々は、それを、時代の流れとして受けとめ、ただ順応しているにすぎないのです。



発表する 里 英道さん

果して、こういふ世の中ではないものでしょうか。人間であるけれど、人間らしさをかけつづる今日、私達は、実態について、真剣に考えていかなくてはならないのです。言葉に動かされるのではなく、「人間らしさ」そのものをみつめることにまつて、今後の

ものは、成り立つべきなのです。それを、少なくとも実行できるのが、我々青年なのです。社会に対する欲求と、青春期の最中に、自分に対する挑戦と、青春の価値感を求めて、そして、私達、青年団活動の源は、「ふるさと」と「このふるさと」という文字の愛着と、意義を、充分考えなければならぬのである。大きなものに目を向け、新しい

ものには先ず理論を捨て、自分の足元を、まづみつ直し、自己の立場を、しっかり認識するところに、青年団の本質があると思つて、先般、行なわれた、県青年大学国士大大会も、このよきな意義を唱え、ふるさと運動を提唱し、青年一人一人の、賢者の向上をはかるという目的で開催されました。この大会の陰には、青年団の情熱と、苦闘がありまし

から四時間という、苦闘の場に立たされたのです。大会は、鹿兒島から三百二十名の、青年がやってきました。歴史久島から四十四名の青年が、地元が三百五十名、合わせて、七百名を越す参加で、大会は、幕を開けました。

最終日、青年の祭りには、町民の暖かい理解の元で、二千名を越す、大事業を成し遂げたのです。やつてよかつた。その一言に尽きる。やろと思えば、なんでもできる。我々は、互いに自分のやつたことに確信を持ちました。閉会宣言の最後、女の役員が、涙をポロポロこぼしながら、かけつけてきました。その涙の中には、言葉ではいふ尽くせぬ、今までの苦しさ、辛さがあふれていました。それは、まさに、青春のシンボルでもありました。

また、この大会には、町の行政と、社会教育のすばらしさが、さらには、婦人会が、我々青年の大会の意義を、暖かくつんでくれたことを忘れることもできないのです。我々青年は、誰かがやるのではなく、一人一人がやらなければ、何事も成し得ないんだ。個々の自覚を、今一度、再確認したい。そして、地域を考える青年、それが、我々青年に与えられた役割である。

町立保育所 入所児童募集

昭和五十三年四月一日からの保育所入所児童の募集を左記のとおり受付ますので、入所希望者は役場民生課に入所申請書を提出して

種子島と五木村のことば

なかつた散歩 (9)

医師で、県議で、西之表市長その他十指に及ぶ厚書で詰纏された多くの著書も遺した、草刈り故郷上宏さんが、博士の筆名で、昭和二十七年に発表された「種子島方言と熊本県五木村方言」の文章が、昭和五十三年一月再録された。内容の取材は明治四十年前後と推定される。

次は、右の文章を、昭和五十二年十月、現五木村と、もと五木村の現泉村に照会確認できたものの一部である。泉村で、使用中のものは○、使用されていないものは×、不明は、種子島方言は省略。

普通語	五木村	泉村
飯わん	ゴキ	
便所	カンゼ	
○伯叔父	○シ	
○伯叔母	○バキ	

娘 ヨメジョー
破れた ダレタ
草切り カル
背負う クワナス
鉄びん タンゴ
夫 トノゴ
お目にかかるとメカカリ申ス。捨てる ウシツル
本当か ホンシキカ
可哀相 グーラシカ
呼ぶ オメク
火吹竹 ヒココシ
酔う エークロー
兄 アニョー
努力する ハメツクル
劣者 グワンタレモン
面会する ゲンゾフスル
いやなら ワヤク
ひやかす ヒョークル

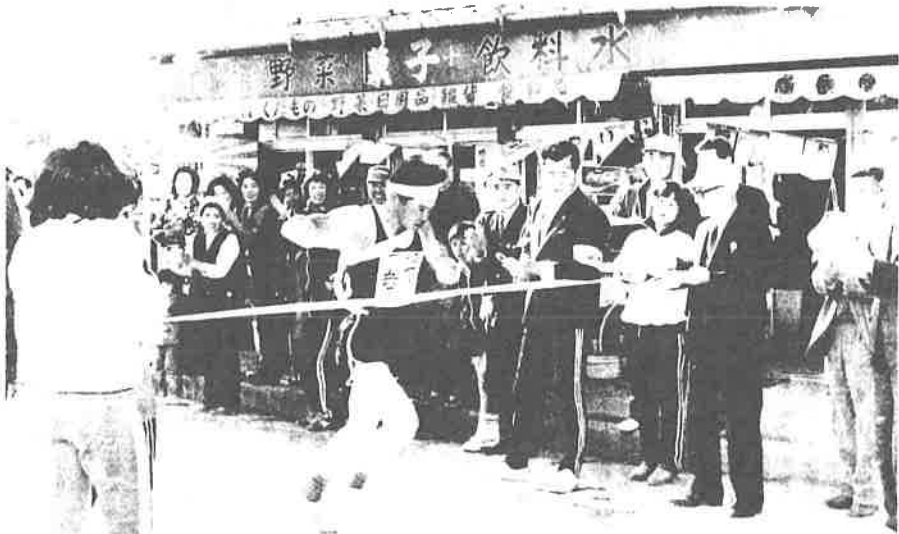
新書ダンスパーティー
ふるさとを愛する
若者のついで
主催 ふるさと会、イヴ
とき 昭和五十三年一月一日
ところ 中央公民館
料金 五〇〇円。(益金は福祉事業に寄付)

① 広報 なかたね

町の人口 1月1日現在

総人口 12,796人
 男 6,067人
 女 6,729人
 世帯数 3,980戸
 出生・10人 死亡・14人
 転入・22人 転出・33人

発行 中種子町役場 編集 企画課広報係 印刷 西之表新生社印刷
 No. 266 << 1月号 >> 毎月1回発行



ゴールのテープをきるアンカーは岩岡の塩浦雄雄選手



力強く選手宣誓をする星原の田中流己選手

第一回町内一周駅伝大会 岩岡チーム優勝

各校区対抗のこの大会は、初めてとあって、コースの沿道は、大勢の応援でにぎわう。全コース34区間で道のり51.7km、結果は、岩岡の優勝でした。
 (6面に関連記事)

町内のスポーツ



体力で記録にいとむ選手たち

町・長距離走大会
 十一月二十日(日)、町営陸上競技場で、町長距離走大会が、小・中・高校生、一般の選手、百余人

種目	順位	氏名	記録	所属校	種目	順位	氏名	記録	所属校
小5男	1	新田 拓	53'24"4	中 高	小5男	1	小川 啓	51'32"4	野間中
小5男	2	八木 和	55'24"1	中 高	小5男	2	小川 啓	51'47"1	野間中
小5男	3	馬場 長	55'02"6	中 高	小5男	3	小川 啓	51'52"4	野間中
小5女	1	野間 洋子	2'04"2	野間小	小5女	1	野間 洋子	2'00"0	野間小
小5女	2	南 沙心	2'04"9	野間小	小5女	2	野間 洋子	2'00"0	野間小
小5女	3	西野 美子	2'05"1	野間小	小5女	3	野間 洋子	2'00"0	野間小
小6男	1	野間 洋子	2'05"1	野間小	小6男	1	野間 洋子	2'05"1	野間小
小6男	2	上門 孝子	2'08"5	野間小	小6男	2	野間 洋子	2'05"1	野間小
小6男	3	前平 結美	2'08"5	野間小	小6男	3	野間 洋子	2'05"1	野間小
小6女	1	倉行 麻由	3'29"9	野間小	小6女	1	倉行 麻由	3'29"9	野間小
小6女	2	下村 野馬	3'33"5	野間小	小6女	2	倉行 麻由	3'29"9	野間小
小6女	3	坂 聖	3'50"9	野間小	小6女	3	倉行 麻由	3'29"9	野間小
小6男	1	寺田 幸太郎	3'19"9	野間小	小6男	1	寺田 幸太郎	3'19"9	野間小
小6男	2	日高 晋太郎	3'23"1	野間小	小6男	2	寺田 幸太郎	3'19"9	野間小

(長距離走大会記録表)

町内職対抗車球大会が十一月十九日(出)、町体育館で開催され、十六チーム、百余人の参加で盛大に行なわれました。成績は次の通りでした。
 △A級優勝校場A(一組)、二位 さとろ及び原々種農場、三位校場A(二組)、△B級優勝野間中学校、△(二)校場B、三位中種子養護学校、農協B

土地取引には必ず届出を
 野間の全域、納言の一部は五千㎡(約五反歩)以上、他の地域は一万亩(約一町歩)以上の土地の売買及び契約などの場合は、その前に必ず届出をしましょう。なお土地売買等の届出の適用除外もありますので、役場企画課へおたずね下さい。

氏名	住所	氏名	住所
松原 栗郎	中山	里園 幸子	東之町
坂口すみ子	旭町	有馬正二郎	上方
鎌田 香	竹屋野	飯島すみ子	西之表市
松崎 敏江	旭町	向井祐二郎	旭町
宮下 満義	古房	阿世初美	牧川
井 文字	二十番		
鎌田 郁夫	竹屋野		
難波 真理子	岡山県		
平川 文博	旭町		
上妻 加津子	西之表市		
菊地 秀人	大平		
喜村 美保子	伏之前		
元 重良	二十番		
八砂 奈知子	屋久津		
河口 定生	旭町		
吉田 藤江	熊本		
平山 永久	高峯		

おめでた おくやみ
 10月21日・11月20日交付
 〔出生〕
 氏名 保護者 部落
 山口 紀子 忠博 上方
 八砂 翠美 重治 輪野尾
 鎌田 美津江 美和 竹屋野
 福 英高 善久 旭町
 橋野 里織 勝光 伏之前
 宇都 真嗣 末光 伏之前
 竹口 英介 多喜郎 栄町
 日高 健夫 健一 田島
 竹脇 洋一 恵一 伏之前
 高井 明子 尊磨 伏之前
 〔婚姻〕
 高井 明子 正俊 伏之前
 〔死亡〕
 氏名 年齢 部落
 久木原 春雄 65 郡原
 三好千代草 73 高峯
 黒木 ナツミ 09 竹屋野
 東田 トメ 05 本村
 牧瀬 イワ 77 古房
 徳 マツ 03 屋久津
 大山 ヤエ 94 伊原
 浜山 教夫 65 熊野

次の方が香典返しとして金一封を町社会福祉協議会に寄付されました。ついで故人のごめい福をお祈り申し上げます。
 氏名 故人 部落
 鳩崎信一郎 母 トミ 中田
 鎌木 友夫 春雄 郡原
 鎌田 茂 父 ナツミ 竹屋野
 黒木 信雄 母 ナツミ 本村
 牧瀬 吾妻 母 イワ 古房
 戸川 淳治 母 フナイ 浜津脇
 大山 勇一 祖母 ヤエ 伊原
 浜山ハナエ 父 常夫 郡原
 宇都 若重 父 常夫 郡原
 寮十一月号の社協だよりで平鍋の梶原照子の父、高成を、夫に訂正いたしました。